

南部保健所報

令和5年度版

目 次

I 南部保健所の概況	
1 沿革	7
2 位置及び建物平面図	8
3 組織及び職員数	9
4 業務内容	10
II 管内の概況	
1 概況	13
2 人口動態	14
(1) 人口・世帯数の推移	14
(2) 主要死因別死亡数・死亡率	16
(3) 管内における主要死因別死亡割合	17
(4) 主要死因標準化死亡比（SMR）	18
III 保健・衛生部門	
1 地域保健対策強化の概要	21
(1) 企画及び調整の機能の強化	21
(2) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化	22
(3) 人材育成	24
2 地域医療	25
(1) 医療施設等の状況	25
(2) 医療施設数（病床数別）	25
(3) 医療施設の動態	26
(4) 特定の人を対象とした医療施設	26
(5) 医療関係従事者の状況	26
(6) 医療関係施設への立入検査実施状況	27
(7) へき地医療の状況	27
3 母子保健	28
(1) 妊娠届出状況	28
(2) 乳児健康診査	28
(3) 1歳6か月児健康診査	29
(4) 3歳児健康診査	29
(5) 母子保健指導状況	30
(6) 乳幼児発達相談実施状況	30
(7) 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数	31
(8) 育成医療給付状況	31
(9) 未熟児養育医療給付状況	31
(10) 特定不妊治療費等助成事業にかかる助成金の給付状況	31
(11) 母子保健地域強化推進事業	32
(12) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	33
4 健康増進	34
(1) 「生涯健康県おおいた21」推進事業	34
(2) 地域・職域健康づくり推進事業	34
(3) 受動喫煙対策	35
(4) たばこ対策促進事業	35
(5) みんなで進める健康づくり事業	35
5 歯科口腔保健	36
(1) 地域歯科保健検討会	36
(2) 地域歯科保健研修会	36
(3) 高齢者のよい歯のコンクール	36
(4) 親と子のよい歯のコンクール	36
(5) 1歳6か月児歯科健康診査実施状況	37
(6) 3歳児歯科健康診査実施状況	37
6 食育・栄養改善	38
(1) 食育推進	38
(2) 特定給食施設等の指導	39
(3) 食品の栄養表示等に対する指導	40
(4) 人材・組織育成、研修会	40
(5) 食の健康応援団（障害健康県おおいた21推進協力店）	41
(6) 国民健康・栄養調査	41

7 生活習慣病対策	42
(1) 高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査(国民健康保険)	42
(2) 健康増進法の規定による健康診査	42
(3) がん検診	43
8 精神保健	49
(1) 入院・通院患者数	49
(2) 精神障害者保健福祉手帳交付件数	49
(3) 精神保健相談実施状況	50
(4) 精神障がい者社会適応訓練事業(職親)登録事業所	51
(5) 精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業	51
(6) 精神障がい者の退院後支援	51
(7) 自殺予防対策強化事業	52
(8) こころの健康講座実施状況	52
9 難病対策	53
(1) 医療費等の支援	53
(2) 地域支援ネットワーク事業	61
10 結核対策	62
(1) 結核新登録者数(活動性分類別・年齢階級別)	62
(2) 結核活動性分類別登録者数(受療状況別)	62
(3) 結核有病率・罹患率	63
(4) 結核予防(健康診断の実施状況)	63
(5) 精密検査(従来の管理検診)実施状況	64
(6) 接触者健診(患者家族健診)実施状況	64
(7) 接触者健診(その他)実施状況	64
(8) 研修会	64
11 感染症対策	65
(1) 感染症発生状況	65
(2) 予防接種	66
(3) エイズ対策	68
(4) 社会福祉施設向け感染症対策研修会	69
(5) 肝炎対策	69
12 介護保険	70
(1) 要介護認定者数	70
(2) 介護保険サービス受給状況	70
(3) 指定居宅サービス事業所等の数	71
(4) 地域密着型サービス事業所等の数	71
(5) 介護保険関連研修	72
13 介護予防	73
(1) 圏域介護予防検討会	73
14 看護対策	74
(1) 「看護の日」及び「看護週間」事業	74
(2) 看護の地域ネットワーク推進事業	74
15 保健師活動状況	76
(1) 保健師配置状況	76
(2) 家庭訪問実施状況	76
(3) 健康相談実施状況	76
16 原爆被爆者対策	77
(1) 被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況	77
(2) 被爆者健康診断実施状況	77
17 献血対策	78
(1) 献血状況	78
18 温泉	79
(1) 温泉地別源泉数等調	79
(2) 温泉利用許可施設数調	79
(3) 掘削等申請・許可の状況	79
(4) 温泉の公共利用	79
19 薬務	80
(1) 薬事関係施設及び立入検査実施状況	80
(2) 毒劇物関係施設及び立入検査実施状況	81

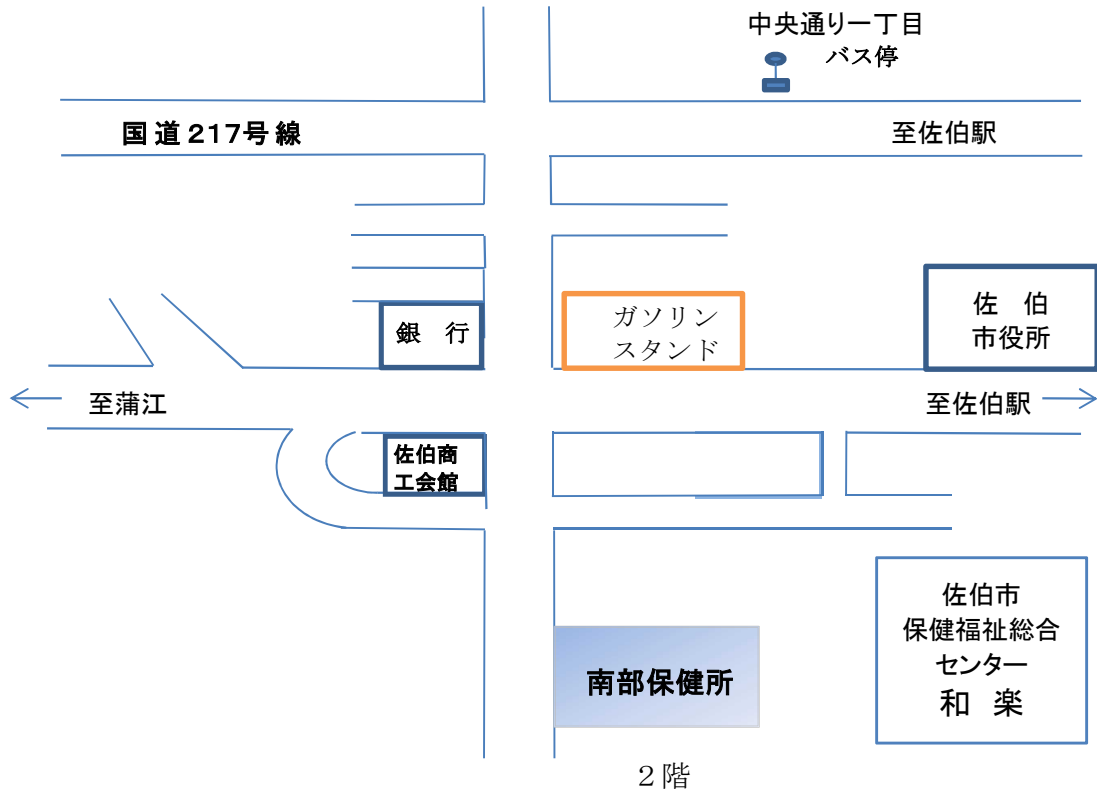
20	食品衛生	82
(1)	監視指導	82
21	環境衛生	89
(1)	環境衛生監視指導件数	89
(2)	建築物衛生管理施設	89
(3)	特定建築物施設数及び立入検査状況	89
(4)	水道普及状況	90
(5)	浄化槽設置状況	90
(6)	水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場	91
(7)	廃棄物の処理施設数及び立入監視状況	93
(8)	産業廃棄物処理業者	93
(9)	化製場及び魚介類等製造貯蔵施設・死亡獣畜取扱場・畜舎及び家禽舎の施設数	94
(10)	浄化槽保守点検業の登録	94
(11)	自動車リサイクル法に関する届出、フロン排出抑制法に関する登録	94
(12)	土砂等のたい積行為許可申請	94
(13)	土壌汚染対策法にかかる届出	94
22	おおいたうつくし作戦	95
23	狂犬病予防及び動物愛護	96
(1)	狂犬病予防業務	96
(2)	犬猫による苦情	96
(3)	犬・猫の引取り頭数	96
(4)	特定動物の飼養保管許可施設と飼養数(飼養形態別)	97
(5)	第一種動物取扱業の登録状況	97
24	試験検査	98
(1)	臨床検査(糞便・喀痰・血液検査)	98
(2)	臨床検査(細菌検査)	98
IV 福祉部門		
1	生活保護の状況	102
(1)	生活保護実施状況	102
(2)	生活保護世帯の世帯類型別状況	102
2	母子及び父子並びに寡婦福祉の状況	102
(1)	母子、父子及び寡婦世帯数	102
(2)	母子世帯の年齢	102
3	児童福祉	103
(1)	家庭児童相談室における相談処理状況	103
4	地域福祉	104
(1)	民生委員・児童委員等の状況	104
(2)	大分あったか・はーと駐車場利用証交付状況	104
5	障がい者(児)福祉	105
(1)	身体障害者(児)手帳交付状況及び身体障害者相談員数	105
(2)	療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数	105
V 参考資料		
1	調査研究報告等	108

I 保健所の概況

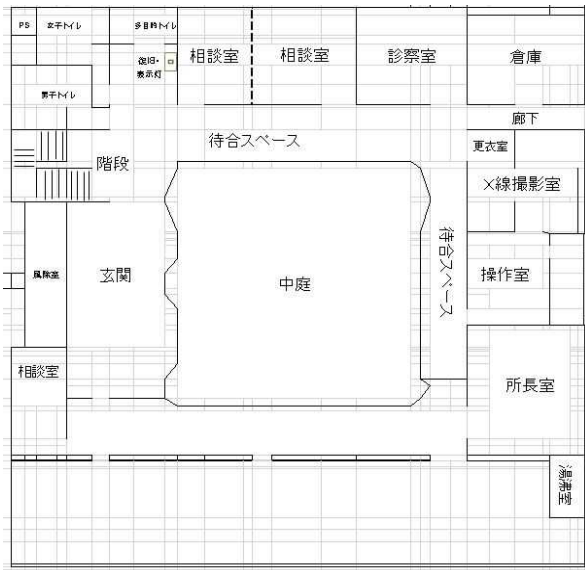
1 沿 革

- 昭和19年10月 佐伯市西谷の簡易保険佐伯相談所の庁舎を借り業務開始
- 昭和22年 9月 公衆衛生事業開始
- 昭和24年 3月 大分県保健所規則の制定により、所管区域が佐伯市・南海部郡及び大野郡小野市村、重岡村となる。総務課、衛生課の2課制となる。(C級保健所)
- 昭和26年 2月 佐伯市中村外に庁舎新築移転
- 昭和33年 4月 総務課・衛生課・保健予防課の3課制となる。
- 昭和35年 9月 保健所型別編成替により、R4型保健所となる。
- 昭和55年 7月 佐伯市字向島に新庁舎落成移転
- 平成 2年 4月 総務課の庶務係・業務係を統合し、総務係に改称。
衛生課に食品衛生係、環境衛生係を置く。
- 平成 9年 4月 総務課を総務企画課に改称し、総務係、企画調整係を置く。
保健予防課を保健指導課に改称し、保健指導第一係、保健指導第二係を置く。
衛生課に検査担当を置く。
- 平成16年 4月 保健指導課を地域保健課に改称し、健康増進係と疾病対策係を置く。
- 平成17年 4月 佐伯県民保健福祉センターと改称し、地域福祉課を新設。
- 平成19年 5月 総務企画課を総務福祉課に改称し、地域福祉課を廃止。
- 平成20年 4月 南部保健所と改称し、総務福祉課を健康安全企画課に改称し、企画福祉班を置く。
- 令和3年 4月 疾病対策班を感染症・疾病対策班に改称。
- 令和4年 2月 庁舎大規模改修工事完了。

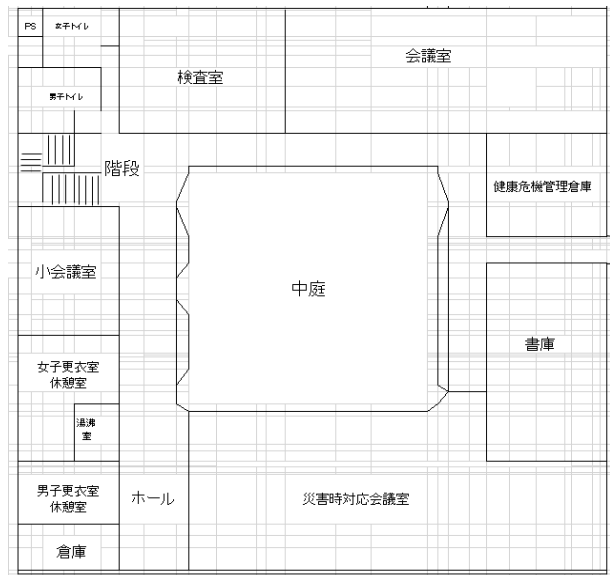
2 位置及び建物平面図



1階



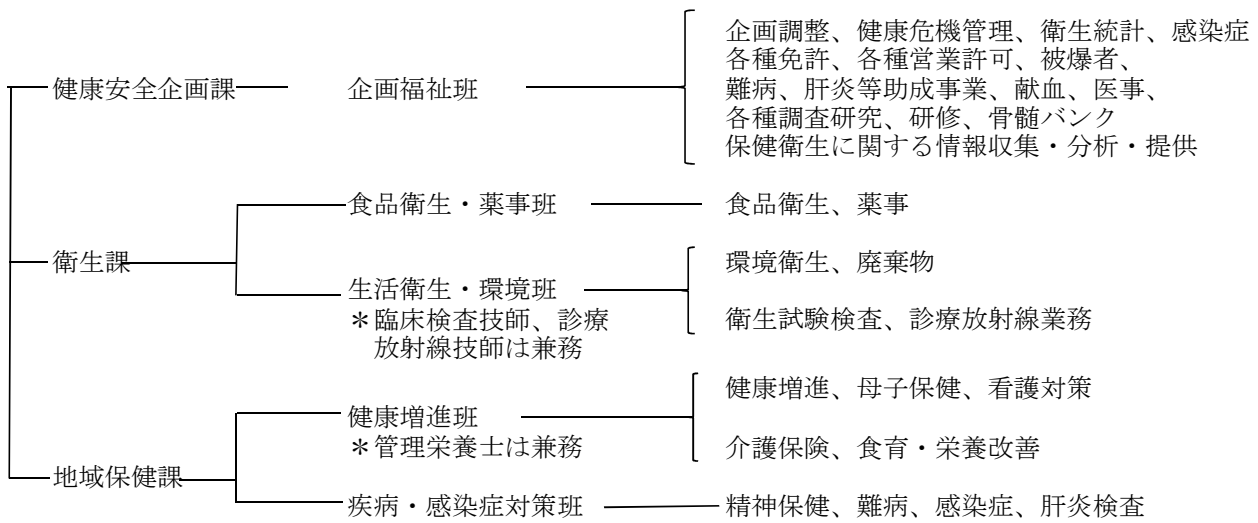
2階



庁舎の概要

敷地面積				3,046.01 m ²
本館	鉄筋コンクリート造	2階建	1棟	1,245.82 m ²
屋外相談室	鉄筋コンクリート造	平屋建	1棟	20.00 m ²
車庫	鉄骨、波鋼板一部スレート	平屋建	1棟	166.40 m ²

3 組織及び職員数



(令和4年4月1日現在)

職種 組織及び現員	職員 総 数	一 般 事 務	技 術 職 総 数	医 師	薬 劑 師	獣 医 師	化 学	放 射 線 技 師	技 臨 床 検 査 師	保 健 師	管 理 栄 養 士	非 常 勤 嘱 託
職員総数	22 (9)	5	17 (10)	1 (1)	3	2	2	(1)	(3)	8	(4)	8 (2)
所長	(1)		(1)	(1)								
副所長	1		1	1								
健康安全企画課	6	5	1							2		3
次兼	1	1										
企画福祉班	5	4	1							2		3
衛生課	7 (5)		7 (5)		3	2	2	(1)	(3)			2
衛生課長	1		1			1						
食品衛生・薬事班	4		4		3	1						
生活衛生・環境班	2 (5)		2 (5)				2	(1)	(3)			2
地域保健課	8 (4)		8 (4)							6	(4)	3 (2)
参事兼 地域保健課長	1		1							1		
健康増進班	3 (4)		3 (4)							2	(4)	1 (2)
疾病・感染症 対策班	4		4							3		2

注 ※ () は他所所属の兼務職員

※非常勤嘱託は一般職事務3名、保健師2名、看護師1名、管理栄養士(1名)、産業廃棄物監視員2名

4 業務内容

(1) 週間所内業務

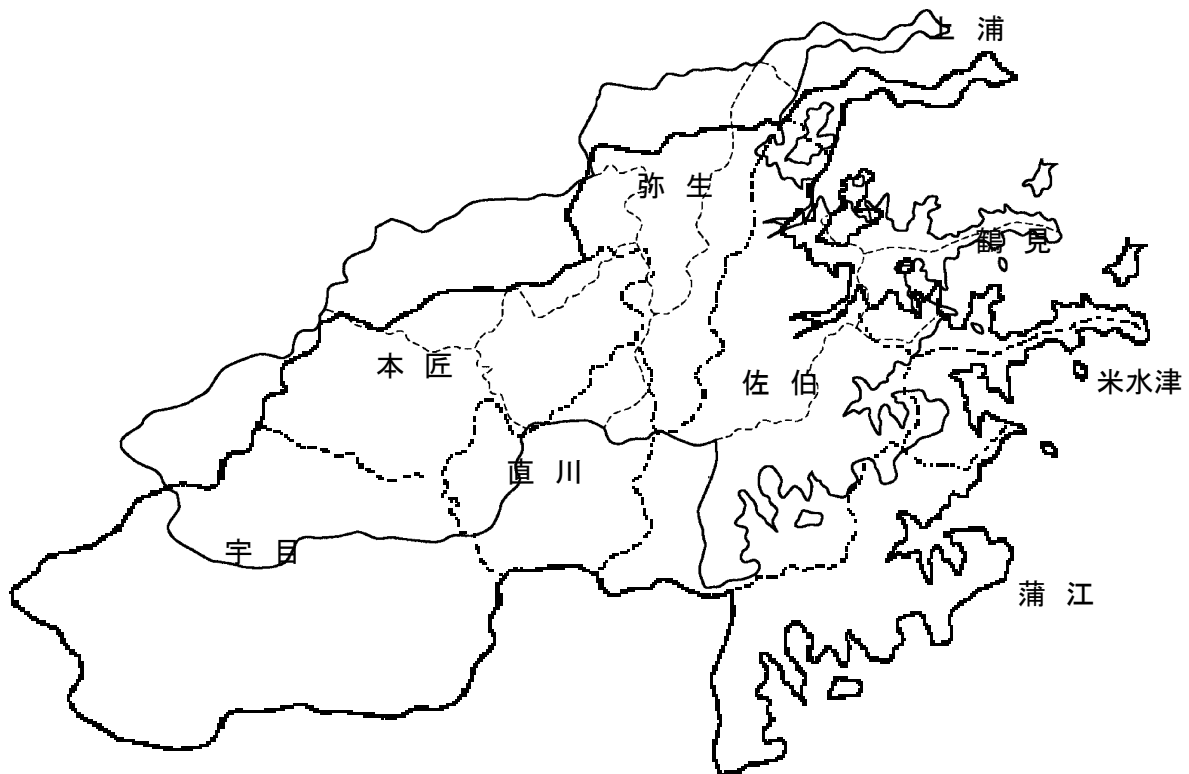
項 目	曜 日	受付時間	備 考
精神保健福祉相談	毎月第2火曜日	14:00～16:00	電話予約制
肝 炎 検 査	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
H I V抗体検査・特定 感 染 症 検 査	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
骨髄バンク登録受付	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
検 便	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:30	

(2) その他の業務

項 目	内 容
家 庭 訪 問 ・ 相 談	結核・難病・精神保健・長期療養児・栄養
監 視 指 導	食品衛生・公害・環境衛生・薬務・医務
衛 生 教 育	公衆衛生全般

Ⅱ 管内の概況

1 概 況



当保健所の管轄する佐伯市は平成17年3月3日に1市5町3村が合併し、総面積903.14km、人口総数64,463人である。

当地域は、大分県の南部に位置し、比較的温暖多雨の気候で、東南部はリアス式海岸で日豊海岸国立公園に指定され景観に恵まれており、西部は祖母傾山系に属する山岳地帯である。

内陸部では稲作を中心に、野菜・花きの施設栽培が行われ、海岸部では恵まれた良港と水産資源のもと、まき網・小型底びき網等の漁船漁業、ブリを主体とした魚類養殖や真珠養殖等の海面養殖、「丸干し」「ちりめん」等の水産加工品の生産がさかんに営まれている。

また、高度成長期には若年労働者を中心に人口流出が続き、海岸部では特に男性の土木関係就労者が多かったため、じん肺患者、振動病患者の多い地域となっている。

資料：県統計調査課「大分県の人口推計」令和4年10月1日現在
国土地理院「令和5年全国都道府県市区町村別面積調」

2 人口動態

令和4年10月1日現在の管内の人口は64,463人と前年より1,250人減少しており、この傾向は昭和50年から続いている(表2-1)。

総人口に占める65歳以上人口の割合(高齢化率)は、42.6%で、県平均を上回っている(表2-2)。

また、令和3年の管内の死亡者数は1,134人で、これを死因別にみると、悪性新生物、心疾患、老衰、脳血管疾患による死亡が半数以上を占めている。(表2-3・4)

(1)人口・世帯数の推移

人口・世帯数・面積

令和4年10月1日現在

	世帯数	総人口			面積 (K㎡)	人口密度 (人口/k㎡)	高齢化率
		総数	男	女			
大分県	494,036	1,106,301	526,200	580,101	6,340.70	174.48	33.9
佐伯市	28,479	64,463	29,884	34,579	903.14	71.38	42.6

(標準化様式 表1-①)

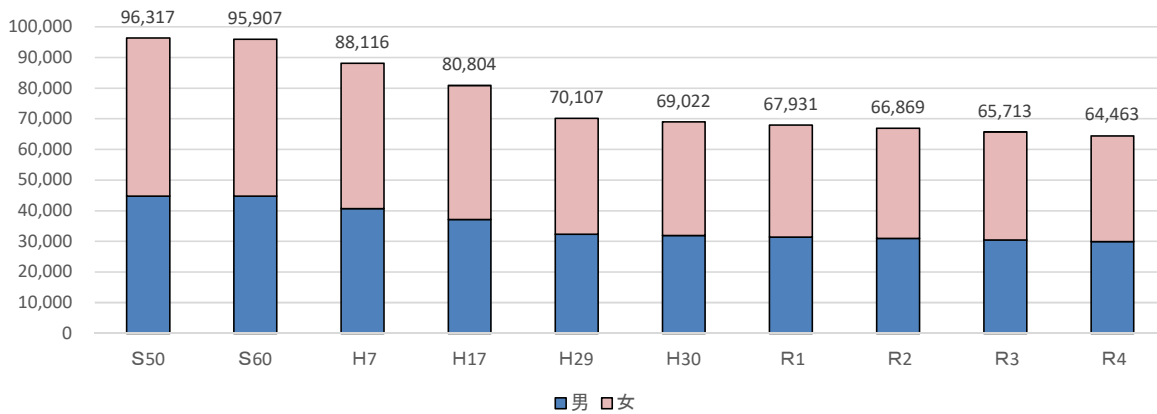
注：管内人口の総数には、年齢不詳の者を含む。

高齢化率は、65歳以上の人口を年齢不詳を除く人口で除した値。

資料：人口・世帯数は、県統計調査課「大分県の人口推計」

面積は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

佐伯市人口の推移



年齢別人口・割合

令和4年10月1日現在

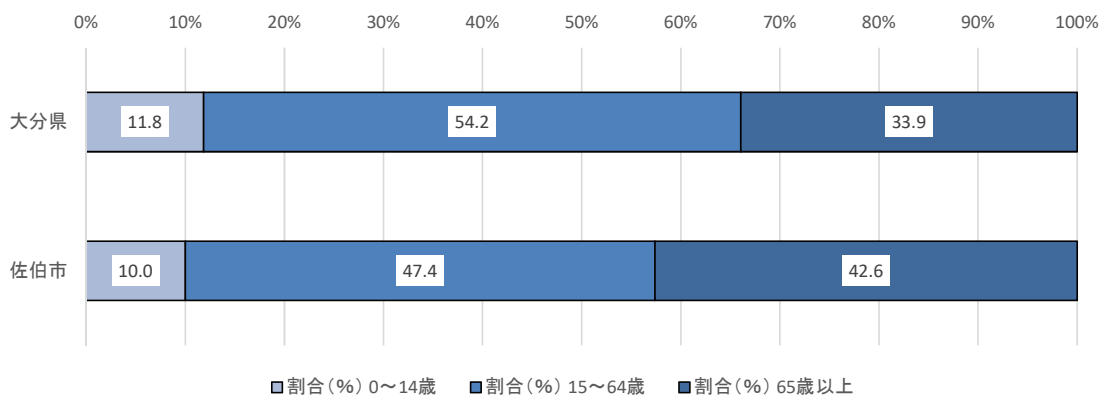
	実数			割合(%)		
	0~14歳	15~64歳	65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上
大分県	130,961	599,967	375,373	11.8	54.2	33.9
佐伯市	6,462	30,564	27,437	10.0	47.4	42.6

(標準化様式 表1-②)

注：割合は、年齢不詳分を除いて算出

資料：県統計調査課「大分県の人口推計」

年齢別人口・割合



人口動態総覧（実数・率）

	年次	日本人人口	出生			死亡		自然増加		乳児死亡	
			実数	率 [出産千対]	2,500g 未満 [再掲]	実数	率 [出産千対]	実数	率 [出産千対]	実数	率 [出生 千対]
全国	H29	124,648,471	946,146	7.6		1,340,567	10.8	△ 394,421	△ 3.2	1,762	1.9
	H30	124,218,285	918,400	7.4		1,362,470	11.0	△ 444,070	△ 3.6	1,748	1.9
	R1	123,731,176	865,239	7.0		1,381,093	11.2	△ 515,854	△ 4.2	1,654	1.9
	R2	123,398,962	840,835	6.8		1,372,755	11.1	△ 531,920	△ 4.3	1,512	1.8
	R3	122,780,487	811,622	6.6		1,439,856	11.7	△ 628,234	△ 5.1	1,399	1.7
大分県	H29	1,142,000	8,658	7.6	824	14,398	12.6	△ 5,740	△ 5.0	19	2.2
	H30	1,132,000	8,200	7.2	787	14,492	12.8	△ 6,292	△ 5.6	13	1.6
	R1	1,123,000	7,624	6.8	767	14,614	13.0	△ 6,990	△ 6.2	10	1.3
	R2	1,111,592	7,582	6.8	724	14,444	13.0	△ 6,862	△ 6.2	13	1.7
	R3	1,102,000	7,327	6.6	720	15,104	13.7	△ 7,777	△ 7.1	13	1.8
佐伯市	H29	69,839	401	5.7	40	1,057	14.9	△ 656	△ 9.4	—	—
	H30	68,724	360	5.2	21	1,119	16.3	△ 759	△ 11.0	1	2.8
	R1	67,620	367	5.4	25	1,147	17.0	△ 780	△ 11.5	—	—
	R2	66,512	366	5.5	31	1,072	16.1	△ 706	△ 10.6	1	2.7
	R3	65,394	285	4.4	20	1,134	17.3	△ 849	△ 13.0	—	—

(標準化様式 表2①)

	年次	新生児死亡		死産		周産期死亡		婚姻		離婚		合計 特殊 出生率
		実数	率 [出産千対]	実数	率 [出産千対]	実数	率 [出産千対]	実数	率 [出産千対]	実数	率 [出産千対]	
全国	H29	833	0.9	20,364	21.1	3,309	3.5	606,952	4.9	212,296	1.70	1.43
	H30	801	0.9	19,614	20.9	2,999	3.3	586,481	4.7	208,333	1.68	1.42
	R1	755	0.9	19,454	22.0	2,955	3.4	599,007	4.8	208,496	1.69	1.36
	R2	704	0.8	17,278	20.1	2,664	3.2	525,507	4.3	193,253	1.57	1.33
	R3	658	0.8	16,277	19.7	2,741	3.4	501,138	4.1	184,384	1.50	1.30
大分県	H29	8	0.9	196	22.1	33	3.8	5,023	4.4	1,943	1.70	1.62
	H30	3	0.4	200	23.8	25	3.0	4,804	4.2	1,931	1.71	1.59
	R1	6	0.8	193	24.7	30	3.9	4,954	4.4	1,944	1.73	1.53
	R2	7	0.9	159	20.5	36	4.7	4,406	4.0	1,889	1.70	1.55
	R3	8	1.1	141	18.9	28	3.8	4,118	3.7	1,936	1.76	1.54
佐伯市	H29	—	—	7	17.2	1	2.5	248	3.5	106	1.50	1.65
	H30	—	—	9	24.4	—	—	220	3.2	122	1.78	1.65
	R1	—	—	14	36.7	2	5.4	247	3.7	128	1.87	1.65
	R2	—	—	3	8.1	—	—	222	3.3	103	1.55	1.68
	R3	—	—	11	37.2	1	3.5	162	2.5	96	1.47	1.62

(標準化様式 表2②)

注1：合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で1人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。人口を維持するには2.07以上必要とされている。

注2：佐伯市の合計特殊出生率は、その年次を含む前5年間の平均値である。

資料：厚生労働省「人口動態統計」、佐伯市の合計特殊出生率は県福祉保健企画課調べ
佐伯市の日本人人口は県福祉保健企画課調べの推計人口

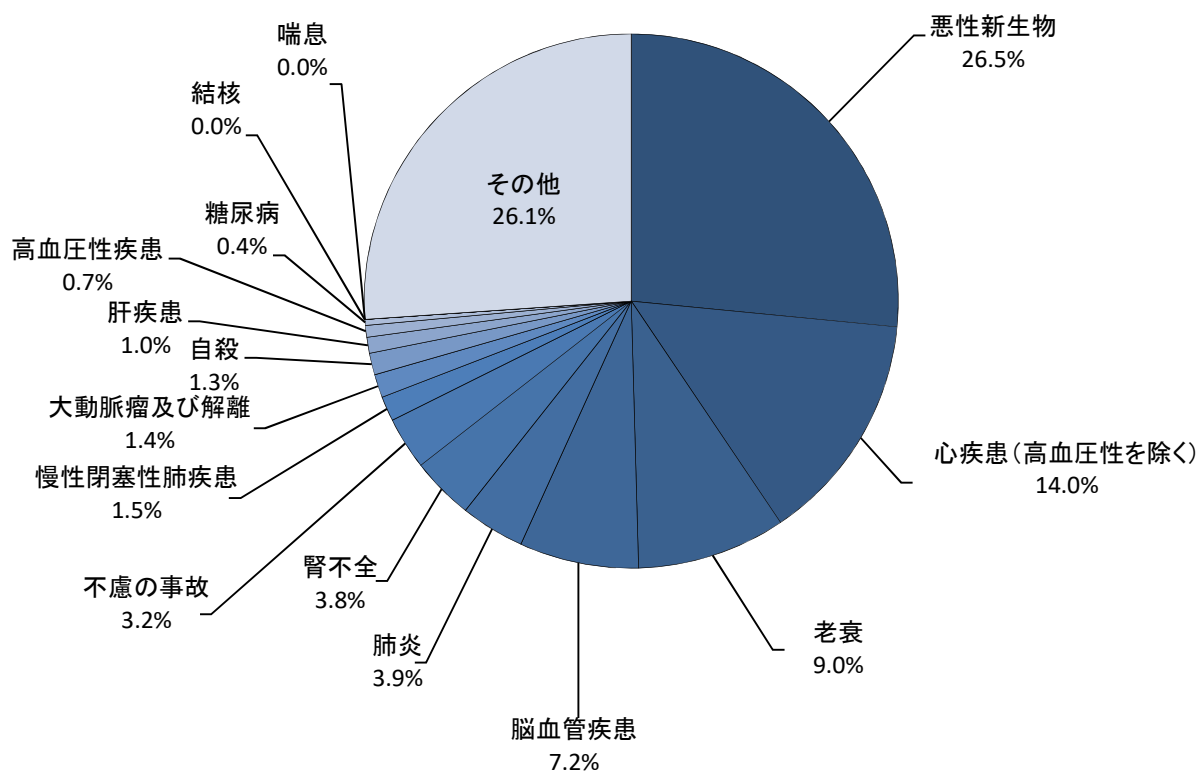
(2) 主要死因別死亡数・死亡率(人口10万対)

項目	年	全国	大分県	佐伯市	
		死亡率	死亡率	死亡数	死亡率
総数	R 1	1116.2	1301.3	1147	1696.2
	R 2	1112.5	1299.4	1072	1611.7
	R 3	1172.7	1370.6	1134	1734.1
結核	R 1	1.7	1.8	1	1.5
	R 2	1.5	1.6	0	0.0
	R 3	1.5	1.2	0	0.0
悪性新生物	R 1	304.2	326.4	301	445.1
	R 2	306.6	326.4	258	387.9
	R 3	310.7	343.8	301	460.3
糖尿病	R 1	11.2	12.9	10	14.8
	R 2	11.3	11.9	5	7.5
	R 3	11.7	13.7	4	6.1
高血圧性疾患	R 1	7.7	7.9	3	4.4
	R 2	8.1	8.5	6	9.0
	R 3	8.3	11.8	8	12.2
心疾患(高血圧性を除く)	R 1	167.9	191.1	173	255.8
	R 2	166.6	198.5	143	215.0
	R 3	174.9	207.8	159	243.1
脳血管疾患	R 1	86.1	105.6	80	118.3
	R 2	83.5	108.0	97	145.8
	R 3	85.2	103.8	82	125.4
大動脈瘤及び解離	R 1	15.2	16.2	5	7.4
	R 2	15.2	18.3	13	19.5
	R 3	15.8	19.4	16	24.5
肺炎	R 1	77.2	94.9	96	142.0
	R 2	63.6	78.8	65	97.7
	R 3	59.6	70.1	44	67.3
慢性閉塞性肺疾患	R 1	14.4	19.9	15	22.2
	R 2	13.1	15.7	11	16.5
	R 3	13.3	18.3	17	26.0
喘息	R 1	1.2	2.7	0	0.0
	R 2	0.9	0.4	0	0.0
	R 3	0.8	2.1	0	0.0
肝疾患	R 1	14.0	13.9	13	19.2
	R 2	14.3	13.4	10	15.0
	R 3	14.7	17.3	11	16.8
腎不全	R 1	21.5	30.5	22	32.5
	R 2	21.8	30.4	23	34.6
	R 3	23.4	31.8	43	65.8
老衰	R 1	98.5	107.9	80	118.3
	R 2	107.3	122.7	97	145.8
	R 3	123.8	133.8	102	156.0
不慮の事故	R 1	31.7	41.6	41	60.6
	R 2	30.9	41.5	41	61.6
	R 3	31.2	42.5	36	55.1
自殺	R 1	15.7	15.1	14	20.7
	R 2	16.4	15.7	14	21.0
	R 3	16.5	16.3	15	22.9
その他	R 1	248.0	312.9	193	433.3
	R 2	251.2	307.6	337	506.7
	R 3	281.2	336.8	3712	336.8

(標準化様式 表3)

資料：厚生労働省「人口動態統計」 注：率は人口10万対

(3)管内における主要死因別死亡割合（令和3年）

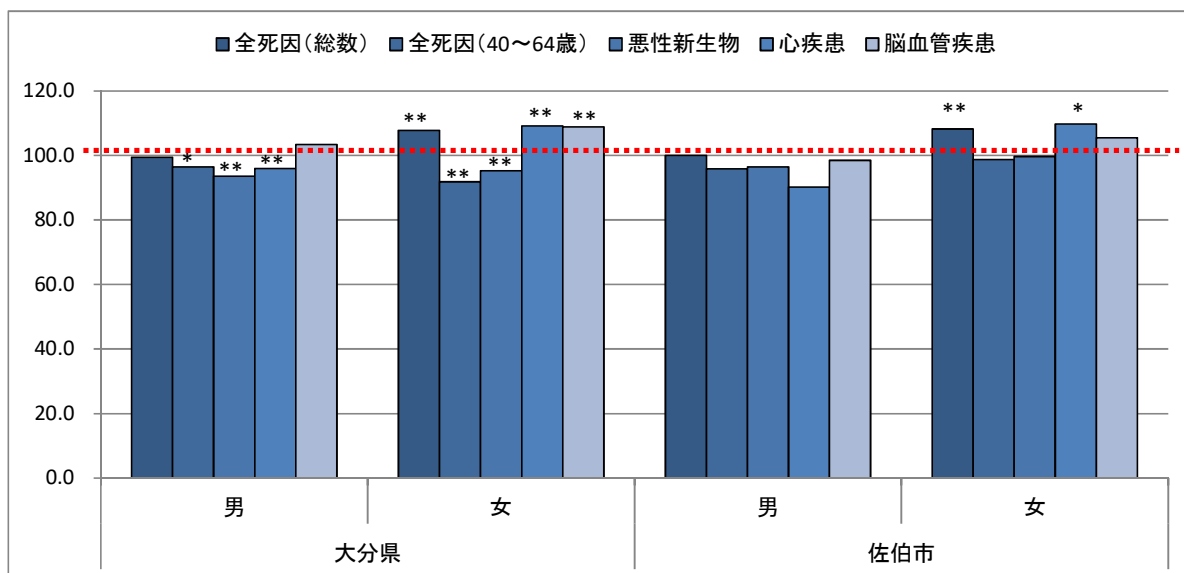


(4) 主要死因標準化死亡比 (SMR)

(平成29年～令和3年の平均)

		全死因 (総数)		全死因 (40～64歳)		悪性新生物		心疾患		脳血管疾患	
		値	有意差	値	有意差	値	有意差	値	有意差	値	有意差
大分県	男	99.4		96.5	*	93.6	**	96.0	**	103.4	
	女	107.8	**	91.8	**	95.3	**	109.1	**	108.9	**
佐伯市	男	100.0		95.9		96.5		90.2		98.5	
	女	108.2	**	98.8		99.7		109.7	*	105.5	

(標準化様式 表4)



注1：標準化死亡比 (SMR) は、各地域の年齢階級別人口と全国の年齢階級別死亡率により算出された各地域の期待死亡数と、その地域の実際の死亡数との比を示す。
主に小地域の比較に用いられ、全国を100(基準値)として、100より大きいということは、その地域の死亡状況は全国より悪く、100より小さいということは、全国より良いということを意味する。

注2：*は5%の危険率で有意差がある、**は1%の危険率で有意差がある。

資料：厚生労働省「人口動態調査」の調査票情報を利用し大分県健康指標計算システムで集計

Ⅲ 保健・衛生部門

1 地域保健対策強化の概要

(1) 企画及び調整の機能の強化

ア 南部保健所運営協議会

開催日	委員所属・職名	内容
書面開催 (新型コロナウイルス感染症対応のため)	市長、市医師会長、市歯科医師会長、市薬剤師会長、市学校保健会副会長、市食生活改善推進協議会長、県南地区公立保育協議会保育士会長、県栄養士会南部支部佐伯地区代表、市主任児童委員代表	<ul style="list-style-type: none"> ・会長選出について ・南部保健所の取り組みについて

イ 企画調整会議

「地域保健法」及び「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」に基づく保健所の機能強化を目指して、各課を横断した総合的な企画、調整を図ることを目的に設置しており、保健所における機能強化の推進母体として位置づけて、機能強化の方向性や具体的な事業の目的と内容を共通認識、共通理解する場であり、地域課題の明確化や解決方法の決定、保健所行動計画等の策定、検証を行った。

会議の名称	構成員	協議内容
南部保健所 企画調整会議	所長、次長兼健康安全企画課長、参事兼衛生課長、地域保健課長、検査課長、食品衛生・薬事班総括、生活衛生・環境班総括、健康増進班総括、疾病対策班総括、食育栄養指導班総括、企画福祉班総括、企画調整担当	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所行動計画の策定と検証 ・健康危機管理に関する体制整備と対策について ・所内横断的に取り組む事業に関する計画立案及び評価 ・各課の事業の共有 等

ウ 南部地域医療構想調整会議

開催日	委員所属・職名	内容
令和4年10月20日 令和5年 2月16日	市医師会長、市歯科医師会長、市薬剤師会長、県看護協会佐伯地区理事、各病院代表者、医療保険者代表、市福祉保健部長、地域包括支援センター長、市消防長、南部保健所長	<ul style="list-style-type: none"> ・大分県地域医療構想について ・民間医療機関を含めた具体的対応方針の策定について ・公立・公的医療機関の具体的対応方針の再検証

エ 在宅医療・介護連携の推進

①南部医療圏域入退院時情報共有ルール

南部医療圏域では、地域包括ケアシステム構築の一環として、平成27年度に病院や有床診療所で入退院調整に携わる関係者や介護支援専門員と協働して入退院時情報共有ルールを策定。運用開始以降、定着に向けた取組を実施している。R3年中は新型コロナウイルス感染症のため入退院時情報共有ルール実態調査の実施なし。

②在宅医療・介護連携圏域別実務者研修会

各保健所の圏域において、医療・介護の関係者がそれぞれの役割を理解し、医療と介護の両方を必要とする高齢者に対し包括的かつ継続的な在宅医療と介護を提供する体制の構築・充実を図ることを目的とする。R3年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため未開催。

(2) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化

ア 体制整備

地域における健康危機管理事案発生を未然に防止し、発生時には迅速かつ適切な対応を行うための健康危機管理体制の整備強化を図っている。

(ア) 佐伯地域健康危機管理連絡会議

令和4年ではなく、新型コロナウイルス感染症に関連する各機関と個別協議を実施した。

開催日	参加機関	内容
令和4年4月19日他	医師会、各医療機関	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症発生状況 休日当番医、入院調整 全数把握の見直し 5類移行後の対応他
令和4年5月12日他	佐伯市消防本部、市教育委員会、検疫所、クルーズ船受け入れ推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> 陽性者緊急搬送時の消防と保健所の役割分担 陽性者の救急搬送について クルーズ船来県時の陽性者搬送等について
令和4年5月16日他	佐伯市防災危機管理課、福祉保健企画課、健康増進課他	<ul style="list-style-type: none"> コロナ陽性者の避難及び避難所設営 災害時の情報共有 コロナ陽性者避難所現地確認

(イ) 健康危機管理シミュレーション

①南部保健所アクションカードを用いた災害対応訓練およびEMIS入力訓練

実施日	参加機関	内容
令和4年6月30日	南部保健所	<ul style="list-style-type: none"> アクションカードを用いた初動対応訓練

②南部地区特定家畜伝染病防疫演習

実施日	参加機関	内容
令和4年10月28日	大分県南部振興局、豊後大野家畜保健衛生所、佐伯土木事務所、佐伯市農林水産部、南部保健所	各作業場の設置、運営手順及の確認

(ウ) 健康危機管理情報の発信

内容	ホームページ
対象者	一般
発信回数	毎週更新
発信内容	感染症の発生状況他

イ 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策

新型コロナウイルス感染症は、2019年12月、中国湖北省武漢市において確認されて以降、国際的に感染が拡大し、国内、県内においても感染が拡大した。

2020年1月には、感染症法に基づく指定感染症として指定され、積極的疫学調査、入院調整・移送、濃厚接触者や帰国者の健康観察、感染症法上の手続きに係る事務等、法に基づく業務を担っている。

さらに、相談対応、受診調整、検査に係る調整、検体搬送等の業務を担うと共に、地域における健康危機管理の拠点として、感染拡大防止に向けて以下の対策及び体制整備を行った。

－保健所における主な新型コロナウイルス感染症対策及び体制整備－

開催日	会議名	内容、議事等	参加機関（関係機関）等	健康危機管理組織	情報提供・共有	医療体制構築	感染拡大防止	その他
令和4年4月1日外（定期）	所内企画調整会議	感染状況、PCR検査等の対応状況の共有 夜間・休日の対応体制の検討 その他、対応等に関する協議・確認	-	●				
令和4年4月8日	関係機関等との協議	児童・生徒の陽性判明時にかかる協議	市教育委員会		●			
令和4年4月19日外（定期）	-	佐伯市医師会理事会での情報提供・協議	佐伯市医師会		●	●		
令和4年5月～	-	広報（ホームページ）の充実 ・自宅療養者向け案内	-		●		●	
令和4年5月12日、7月20日、8月26日、10月5日、12月27日	関係機関等との協議	陽性者の搬送等にかかる協議	佐伯市消防本部	●				
令和4年5月16日、6月8日、6月20日、6月23日、7月4日	関係機関等との協議	災害時の避難にかかる協議	佐伯市防災危機管理課外					●
令和4年6月2日	関係機関等との協議	患者搬送に係る協議	管内医療機関、佐伯市消防本部			●		
令和4年6月26日	関係機関等との協議	患者搬送に係る協議	佐伯市消防本部			●		
令和4年7月～	-	応援職員、派遣職員の要請、確保 ・事務支援（県職員、派遣職員） ・保健師（IHERT、佐伯市職員） ・派遣看護師	佐伯市役所 県福祉保健企画課外	●				
令和4年7月～	-	広報（自宅療養者向けチラシ）の充実 ・医療機関での配布を依頼	-		●		●	
令和4年7月17日	関係機関等との協議	施設等における感染症対策に係る協議 医師会との連携に係る協議	佐伯市医師会			●		
令和4年8月31日、10月20日、12月20日	関係機関等との協議	陽性者の搬送等にかかる協議	佐伯市健康増進課 佐伯市医師会	●		●		
令和4年9月12日	新型コロナウイルス感染症関係機関連絡会	各医療機関の対応状況等の共有 救急搬送、入院調整に係る協議 意見交換	管内医療機関、佐伯市消防本部			●		
令和4年9月15日、9月30日	関係機関等との協議	クルーズ船関係にかかる協議	佐伯市観光課外		●			●
令和4年9月22日	新型コロナウイルス感染症の全数届出の見直しにかかる説明会	行政説明、意見交換 ・健康フォローアップセンター ・日次報告	管内医療機関			●		
令和4年10月6日	関係機関等との協議	医療体制に関する協議	管内医療機関			●		
令和4年10月14日	新型コロナウイルス感染症関係機関連絡会	コロナ陽性者の入院調整に係る協議	管内医療機関			●		
令和4年11月2日	社会福祉施設向け感染症対策研修会	行政説明、講義・演習 ・施設におけるコロナ感染症 ・平時の感染対策及び発生時の対応 ・個人防護具の取扱い ・手洗い・手指消毒	社会福祉施設（40施設56名）				●	
令和4年11月14日	所内協議	コロナ・インフル同時流行に備えた対応協議	-					●
令和4年11月21日	所内協議	所内体制（応援職員派遣）に係る協議	-					●
令和4年11月24日	所内協議	年末年始の対応協議	-					●
令和4年12月～	-	広報（濃厚接触者向けチラシ）の充実 ・医療機関での配布を依頼	-		●		●	
令和4年12月	-	住民への情報発信（ケーブルテレビ）	-		●		●	
令和4年12月9日	訪問看護ステーションとの連絡会	情報共有及び協議	管内訪問看護ステーション			●		
令和4年12月15日外（定期）	所内定例打合せ	感染状況等の共有、協議打合せ等	-					●
令和5年2月	-	住民への情報発信（市報掲載）	-		●		●	
令和5年3月28日	新型コロナウイルス感染症関係機関連絡会	5類移行に係る協議	管内医療機関			●		

ウ 鳥インフルエンザ対策

対応期間	実績
令和5年1月	発生に伴う対応について ・養鶏場従業員等の健康観察等 ・防疫作業従事者の健康観察、その他調整等

(3) 人材育成

ア 保健所職員の資質向上

保健所業務を理解し、個の仕事から課及び保健所全体の仕事を考える機会とするとともに、研修企画・運営・プレゼンテーション能力を向上させることを目的に、職員会議等で各担当による話題提供を実施した。

月	テーマ	月	テーマ
4	緊急時職員体制、健康危機管理体制等	10	職員話題提供等
5	災害対応	11	地方公務員制度、公務員倫理、パソコン教室、職員話題提供等
6	アクションカード使用訓練	12	予算編成、職員話題提供等
7	-	1	災害対応（アクションカード）
8	-	2	職員話題提供等
9	鳥インフルエンザ対応	3	-

イ 医師関連研修(臨床医師研修、医学部地域医療実習)

臨床医師研修は、令和4年度の実施はなかった。

大分大学医学部医学科第5年次生の「地域医療実習」として、9～11月にかけて4グループ、計8名に研修を実施した。

ウ 看護学生実習生指導

看護学生の臨地学習として、公衆衛生看護活動の実施と必要な技術、看護専門職の役割について理解を深めるよう指導した。

機関名	実習区分	人員	期間
大分県立看護科学大学	地域看護学実習	3人	令和4年5月9日～5月13日
	地域看護学実習	4人	令和4年5月23日～5月27日
	広域看護活動研究実習	1人	令和4年11月14日～11月27日
大分大学医学部看護学科	地域看護学実習	3人	令和4年5月30日～6月2日
	地域看護学実習	4人	令和4年11月7日～11月11日

エ 南部保健所管内地域保健従事者研究会

管内の行政保健師、事業所保健師を対象に、保健・医療・福祉のあらゆる動向をふまえた情報の共有、また、地域保健従事者の資質向上を図ることを目的に開催した。

開催日 開催回数	実人員	延べ 参加人数	内容
原則毎月 第4水曜日 10回 (8月・2月は休会)	34人	171人	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症関連 ・災害時の保健活動 ・地域診断、事例検討 等

オ 出前講座実施状況

テーマ	回数	対応課	対象
食中毒予防	4	衛生課	技能実習生、営業者

2 地域医療

管内の医療施設は、令和5年3月31日現在、病院8施設1,167床、一般診療所58施設（うち休止1施設）139床、歯科診療所30施設0床で、地域的には旧佐伯市内に集中している。

人口10万人対で全国と対比すると、病院数は、県平均を下回っているが、全国平均を上回っている。一般診療所数は、県平均・全国平均を上回っている。歯科診療所は県平均を下回っているが、全国平均を上回っている。病床数では、病院病床数は、県平均・全国平均を上回っている（令和4年10月1日現在）。

大分県医療計画（平成30年3月）による南部医療圏における病院の一般病床及び療養病床（診療所の療養型病床群に係る病床を含む）の基準病床数は、749床である。

(1) 医療施設等の状況

（単位：か所、床）

（令和4年度末現在）

人口 10 万 対	管内	病 院							診 療 所		歯 科 診 療 所	歯 科 技 工 所	助 産 所	
		施設 数	病 床 数						施設 数	病 床 数				
			総数	一般	療養	感染症	精神	結核		一般				療養
		12.4	1,810.3	1,084.3	440.6	6.2	279.2	-	90.0	215.6	-	46.5	24.8	6.2
	大分県 R3.10.1現在	13.7	1,758.3	1,057.2	219.7	3.6	473.4	4.5	86.2	307.5	14.9	47.6		
	全 国 R3.10.1現在	6.6	1,195.2	706.0	226.8	1.5	257.8	3.1	81.3	65.8	6.2	54.3		
	佐伯市	8	1,167	699	284	4	180	-	58	139	-	30	16	4
	令和3年度末	8	1,169	701	284	4	180	-	62	139	-	31	16	4

（標準化様式 表5）

注：1）「人口10万対」の欄の管内を算出する際の基準人口は、令和4年10月1日現在

2）「人口10万対」の欄の全国及び大分県の数値は、令和3年10月1日現在。

資料：1）病院・診療所・歯科診療所（人口10万対の全国、大分県）は、厚生労働省「医療施設調査」

2）管内の基準人口は、県統計調査課「大分県の人口推計」

3）管内の病院、診療所及び歯科診療所並びに助産所は南部保健所に届出・登録済の数

(2) 医療施設数（病床数別）

病院

（令和4年度末現在）

病床数	総数	20床 ～ 49床	50床 ～ 99床	100床 ～ 149床	150床 ～ 199床	200床 ～ 249床	250床 以上
病院数	8	2	1	1	2	1	1

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

一般診療所

（令和4年度末現在）

病床数	総数	無床	1床 ～ 4床	5床 ～ 9床	10床 ～ 14床	15床～ 19床
診療所数	58	48	2	1	-	7

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

（標準化様式 表73）

(3) 医療施設の動態

(令和4年度)

区分	南部保健所	
	新規開設	廃止
病院	-	-
診療所	1	5
歯科診療所	-	1

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

(4) 特定の人を対象とした医療施設

(令和5年3月31日現在)

医療施設名	養護老人ホームながと診療所	大分県なおみ園医務室
	特別養護老人ホーム長良苑医務室	特別養護老人ホーム直川苑医務室
	特別養護老人ホーム花みずき医務室	特別養護老人ホームはまゆう診療所
	障害者支援施設清流の郷医務室	介護老人保健施設鶴見の太陽医務室
	彦岳の太陽診療所	特別養護老人ホームはたのうら医務室
	特別養護老人ホーム豊寿苑診療所	

資料：市町村別診療所等数調（特定施設）

(5) 医療関係従事者の状況

(単位：人)

(令和2年12月31日現在)

		医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士
人口 10 万 対	管内	221.3	56.8	194.4	73.3	29.9	1,280.1	520.4	122.6	35.9
	大分県	296.5	65.1	200.8	69.0	30.6	1,339.4	458.3	135.2	54.3
	全国	267.6	84.2	245.9	44.1	30.1	1,015.4	225.6	113.2	27.6
佐伯市		148	38	130	49	20	856	348	82	24
(H30年末現在)		136	41	124	48	17	862	341	79	27

(標準化様式 表6)

注：1) 「人口10万対」の欄の管内、大分県、全国を算出する際の基準人口は、令和2年10月1日現在

資料：1) 南部保健所調べ

2) 医師、歯科医師、薬剤師の数は、厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」(令和2年12月31日現在)

※医師、歯科医師、薬剤師は無職を除く。

3) 上記2)以外の職種の県及び全国の数は、厚生労働省「衛生行政報告例(隔年報)」(令和2年12月31日現在)

4) 管内の基準人口は、県統計調査課「大分県の人口推計」

(6) 医療関係施設への立入検査実施状況

(単位：か所)

(令和4年度)

	対象施設数	実施施設数	実施率(%)	指摘事項・指導事項等
総数	102	1	1.0	
病院	8	1	12.5	変更許可手続きの申請漏れ等
一般診療所	62	-	0.0	※令和4年度は、コロナ感染拡大防止のため実施していない
歯科診療所	31	-	0.0	
助産所	1	-	0.0	

(標準化様式 表7)

注：1) 対象施設数は令和4年3月31日現在

2) 病院は毎年度、一般診療所・歯科診療所、助産所は5年ごとに巡回

(7) へき地医療の状況 (令和4年10月末現在)

無医地区一覧表

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	51
	木浦	90
	大浜・蒲戸・福泊	206

無医地区に準じる地区

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	深島	18
	屋形島	18
	大島	93
	大入島	573

無歯科医地区

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	51
	大島	93
	木浦	90

無歯科医地区に準じる地区

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	日向泊	21
	深島	18
	屋形島	18

資料：令和4年度 無医地区等調査・無歯科医地区等調査 (厚生労働省)

3 母子保健

母子保健は、地域の中で次世代を担うすべての子どもたちが健やかに成長することを目指し、妊娠期から出産～乳幼児期にいたるまで切れ目ない支援が必要である。

当保健所においては、発育発達に課題をもつ児や、小児慢性特定疾病児、長期療養児に対しての支援に取り組んでいる。

また、佐伯市との連携強化を図るために、平成24年度から佐伯市担当課との母子保健連絡会を定例化し、平成29年度から保健師・助産師連絡会を立ち上げ、ケースや事業に関する情報交換、検討を行っている。

さらに、「ヘルシースタートおおいた地域推進専門部会」の中で関係機関とともに今後の地域母子保健対策について検討するなど、子どもを安心して産み育てられる地域づくりに努めている。

(1) 妊娠届出状況（佐伯市）

(単位：人)

年度	総数	11週以下	12～19週	20～27週	28週以上	分娩後	不詳
令和2年度	317	293	20	2	2	-	-
令和3年度	298	274	21	2	1	-	-
令和4年度	247	218	24	3	2	-	-

資料：佐伯市保健事業報告

(標準化様式 表102)

(2) 乳児健康診査（佐伯市）

ア 乳児健康診査実施状況

(単位：回、人、%)

年度	実施回数	対象者数	受診者数*	受診率	受診者内訳					
					異常を認めず		異常あり			
					異常を認めず	要指導	要観察	要精密	要医療	治療中
令和2年度	20	230	227	99.0	163	27	12	2	0	23
令和3年度	30	319	312	98.0	249	31	10	0	0	22
令和4年度	30	301	296	98.3	208	44	9	3	0	32

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 乳児健康診査異常あり内訳（延べ数）

(令和4年度) (単位：人)

分類 市町村名	総数	身体的発育異常	精神発達障がい	けいれん	運動発達異常	斜視	聴覚異常	筋緊張	その他の器の異常	血液疾患	湿疹	アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患	股関節	斜頸	循環器疾患	呼吸器疾患	消化器疾患	停留嚥丸	その他泌尿器疾患	先天性代謝異常	先天性形態異常	染色体異常	育児環境上の問題	その他
要観察	10	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1
要精密	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
要医療	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
治療中	38	-	-	1	-	-	1	-	-	2	10	3	2	-	-	1	-	4	-	1	-	5	-	8	-

(3) 1歳6か月児健康診査（佐伯市）

ア 1歳6か月児健康診査実施状況

(単位：人、%)

	対象者数	受診者数※	受診率	受診者内訳											
				異常を認めず				異常あり							
				異常を認めず		要指導		要経過観察		要精密		要医療		治療中	
				人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
令和2年度	424	422	99.5	175	41.5	108	25.6	107	25.4	4	0.9	0	0.0	28	6.6
令和3年度	359	358	99.7	161	45.0	63	17.6	111	31.0	3	0.8	0	0.0	20	5.6
令和4年度	327	326	99.7	122	37.4	75	23.0	102	31.3	3	0.9	0	0.0	24	7.4

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 1歳6か月児健康診査異常あり内訳（延べ数）

(令和4年度) (単位：人)

分類 市町村名	総数	低身長	発育の異 常	精神発達 遅滞	言語発達 遅滞	四肢骨格系 異常	熱性けい れん	運動機能 異常	視覚異 常	聴覚異 常	その他の 神経系 異常	血液疾 患	アトピー 性皮膚炎	その他の 皮膚疾 患	循環器 疾患	呼吸器 系疾 患	消化器 系疾 患	停留意 丸	その他 泌尿器 疾患	先天異 常	生活習慣 上の問 題	情緒行動 上の問 題	育児環境 上の問 題	その他
要観察	111	-	-	1	87	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	4	-
要精密	3	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
要医療	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
治療中	47	2	1	5	-	-	-	5	1	1	3	-	1	4	2	1	2	3	3	3	-	-	7	3

(4) 3歳児健康診査（佐伯市）

ア 3歳児健康診査実施状況

(単位：人、%)

	対象者数	受診者数※	受診率	受診者内訳											
				異常を認めず				異常あり							
				異常を認めず		要指導		要経過観察		要精密		要医療		治療中	
				人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
令和2年度	446	441	98.9	194	43.4	49	11.1	72	16.3	88	20.0	4	0.9	34	7.7
令和3年度	374	372	99.5	154	41.4	57	15.3	99	26.6	38	10.2	0	0.0	24	6.5
令和4年度	376	371	98.7	136	36.7	50	13.5	75	20.2	92	24.8	0	0.0	18	4.9

資料：母子保健情報システム

(標準化様式 表13)

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 3歳児健康診査異常あり内訳（延べ数）

(令和4年度) (単位：人)

分類 市町村名	総数	低身長	発育の異 常	精神発達 遅滞	言語発達 遅滞	四肢骨格系 異常	熱性けい れん	運動機能 異常	視覚異 常	聴覚異 常	その他の 神経系 異常	血液疾 患	アトピー 性皮膚炎	その他の 皮膚疾 患	循環器 疾患	呼吸器 系疾 患	消化器 系疾 患	停留意 丸	検尿異 常	その他 泌尿器 疾患	先天異 常	生活習慣 上の問 題	情緒行動 上の問 題	育児環境 上の問 題	その他
要観察	115	-	1	5	8	-	-	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71	-	-	-	27	2	-
要精密	118	1	1	2	11	-	-	-	83	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	10	-	-
要医療	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
治療中	60	-	-	8	11	3	-	1	4	-	-	-	3	1	3	-	3	-	-	-	1	-	11	7	4

資料：母子保健情報システム

(5) 母子保健指導状況

(単位：人)

		訪 問 指 導														電 話 相 談
		妊婦		産婦		新生児		未熟児		乳児		幼児		その他		
		実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	
令和2年度	佐伯市	9	11	345	380	40	43	3	3	332	379	148	223	34	37	3,564
	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	94
令和3年度	佐伯市	4	7	297	314	30	32	2	5	289	334	111	215	9	27	3,760
	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	41
令和4年度	佐伯市	5	9	258	267	37	42	4	4	268	282	126	168	7	20	3,625
	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	1	1	1	1	140

資料：厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(6) 乳幼児発達相談実施状況

巡回療育相談

医師、作業療法士、言語聴覚士、保育士による巡回療育相談を行い、支援が必要な児の早期発見、早期療育等に努めている。

ア 相談状況

(単位：人)

	回数	実人員	延人員
令和2年度	8	73	87
令和3年度	7	59	61
令和4年度	9	80	91

イ 結果分類

(令和4年度) (単位：人)

	総 数	異常なし	要観察	要医療	その他	終了
総 数	91	-	27	30	26	8
運 動 発 達 の 問 題	1	-	1	-	-	-
精 神 発 達 の 問 題	2	-	-	2	-	-
言 語 発 達 の 問 題	39	-	20	12	5	2
情 緒 ・ 行 動 の 問 題	49	-	6	16	21	6

(7) 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

(単位：人)

	総数	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常性	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患群	遺伝性疾患群	皮膚疾患	骨系統疾患群	脈管系疾患群
令和2年度	75	8	10	-	11	17	1	9	2	-	2	8	4	1	-	1	1
令和3年度	58	7	6	-	9	15	1	7	1	1	1	5	2	1	-	1	1
令和4年度	59	5	5	-	9	12	1	10	1	1	1	6	5	1	-	1	1

資料：南部保健所調べ ※平成27年1月1日～「児童福祉法の一部を改正する法律」が施行され新たな制度に変わった。
 ※平成30年4月1日～ 骨系統疾患群・脈管系疾患群が追加された。

(8) 育成医療給付状況

(単位：件)

	総数	不自由	障がい	聴覚・平衡機能障がい	咀嚼機能・音声言語障がい	心臓機能障がい	腎臓機能障がい	その他内臓障がい	免疫不全	ヒト免疫不全ウイルス	小腸機能障がい	肝臓機能障がい
令和2年度	16	-	1	1	10	2	-	-	-	-	-	-
令和3年度	13	-	-	1	10	3	-	-	-	-	-	-
令和4年度	9	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-

(標準化様式 表15)

資料：南部保健所調べ
 注：総数は延べ数

(9) 未熟児養育医療給付状況

(単位：件)

	総数	1,000g未満	1,000g～1,500g未満	1,500g～1,800g未満	1,800g～2,000g未満	2,000g～2,300g未満	2,300g～2,500g未満	2,500g以上
令和2年度	9	1	2	1	-	1	1	4
令和3年度	5	1	-	2	-	1	-	1
令和4年度	2	-	-	-	-	1	-	1

(標準化様式 表16)

資料：南部保健所調べ

(10) 特定不妊治療費等助成事業にかかる助成金の給付状況

令和2年度	40件
令和3年度	49件
令和4年度	17件

(11) 母子保健地域強化推進事業

全ての妊婦や産婦、育児中の母親が、健やかで安心した妊娠生活や子育て期間を送ることができるよう、母子健康手帳交付の時点からスタートに、各ライフステージにおいて、適切な情報収集とタイムリーな情報提供を行っている。また、支援が必要な母子に対して、医療・保健・福祉・教育の連携により、適切なフォローアップと育児不安・ストレスの軽減を図り、児童虐待の発生を予防するためのシステムの構築を推進している。

ア 「ヘルシースタートおおいた」南部地域推進専門部会

(令和4年度)

開催日	参加者	検討内容及び議題
令和5年 3月7日	南部地域推進専門部会委員 (産婦人科医会、小児科医会、精神科病院協会、歯科医師会、助産師会、栄養士会、公立保育所、幼稚園部会、市役所学校教育課・こども福祉課・健康増進課、中央児童相談所、保健所長及び事務局の地域保健課長・健康増進班)	「妊娠期からの切れ目ない支援について」 1) 不適切な療育環境で介入が難しい事例 ①事例の共有 ②意見交換「関係機関がどう連携すれば、より効果的な支援ができるのか」 2) コロナ禍における母子支援の現状 ①報告 ②意見交換 3) 情報共有

イ 母子保健に関する連絡会議

(令和4年度)

開催月日	検討内容	参加者
令和4年 4月18日	・R4年度の体制確認 ・R4年度年間スケジュールについて ・支援ケースの共有	佐伯市8名 保健所2名
5月9日	・支援ケースの共有 ・就学前後の一貫支援の強化 ・産婦健康診査事業について ・産後ケア事業について	佐伯市4名 保健所2名
6月13日	・支援ケースの共有 ・小慢更新について ・妊娠期からの支援について～スクリーニングと支援方針の決定の流れ～	佐伯市4名 保健所2名 学生1名
7月11日	・支援ケースの共有 ・小慢更新について ・母子保健情報の活用について～健診後の支援方針及び児の転帰について～	佐伯市4名 保健所2名
8月8日	・支援ケースの共有 ・小慢更新の現在の状況について ・母子保健情報の活用について～健診後の支援方針及び児の転帰について②～	佐伯市4名 保健所2名
9月12日	・支援ケースの共有 ・小慢更新の現在の状況について ・新型コロナウイルス感染症について	佐伯市4名 保健所2名 学生1名
10月17日	・支援ケースの共有 ・新型コロナウイルス感染症について ・母子保健に関するR5年度の国の予算について ・保健所報の各種健診にかかる記載方法について	佐伯市5名 保健所2名
11月14日	・支援ケースの共有 ・新型コロナウイルス感染症について ・ヘルシースタートおおいた南部地域推進専門部会に向けて ・保健師・助産師母子保健連絡会に向けて	佐伯市4名 保健所2名
12月12日	・支援ケースの共有 ・行事予定の確認	佐伯市4名 保健所2名
令和5年 1月16日	・支援ケースの共有 ・保健師・助産師母子保健連絡会の復命 ・ヘルシースタートおおいた南部地域推進専門部会について ・出産子育て応援給付金について	佐伯市3名 保健所2名
2月13日	・支援ケースの共有 ・ヘルシースタートおおいた南部地域推進専門部会について ・不妊治療費助成制度について	佐伯市4名 保健所2名
3月13日	・支援ケースの共有 ・今年度の振り返りと来年度のスケジュールについて	佐伯市4名 保健所2名

ウ 保健師・助産師連絡会

(令和4年度)

開催月日	検討内容	参加者
令和4年 12月12日	テーマ「コロナ禍における妊娠期からの切れ目ない支援」 (1) 通常時(コロナの影響がない時)の妊産婦への支援について (2) 意見交換 「コロナ禍における妊産婦への支援について」 情報共有	管内行政保健師 9人 管内産科医療機関 2人 計11人

(12) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

小児慢性慢性疾病や障がい等により長期に療養が必要な児の自立や成長発達を促すとともに、養育者等が抱える悩みや不安を軽減する。また、小児慢性特定疾病児童等の長期療養児の支援に関わる関係者（保健・医療・福祉・教育等）との連携を強化し、地域における支援体制の充実を図る。

ア 療育相談指導事業（個別）

慢性疾患や障がい等により長期に療養が必要な児に関すること、養育者の悩みや不安等に関する相談に家庭訪問、面接、電話等の方法で実施した。

(令和4年度、単位：人)

相談区分	小児慢性特定疾病児童	その他長期療養児童	総数
電話	140	0	140
面接	37	0	37
訪問	5	0	5

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表60)

注：延人員

イ 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

(単位：人、%)

令和5年3月現在

	総数	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	遺伝子の変化に伴う症候群は	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患
管内	59	5	5	-	9	12	1	10	1	1	1	6	5	1	-	1	1
南部保健所	59	5	5	-	9	12	1	10	1	1	1	6	5	1	-	1	1
佐伯市	59	5	5	-	9	12	1	10	1	1	1	6	5	1	-	1	1

(標準化様式 表17)

注：総数は実数

資料：南部保健所調べ

4 健康増進

21世紀における健康づくり運動として展開されている「健康日本21」を受け、大分県では「生涯健康県おおいた21」の推進を図っている。県民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むとともに、個人の健康づくりを社会全体で支援することで、生涯を通じて健康で活力ある人生を送ることができる社会の実現をめざしている。

更に、平成27年度から平成36年度（令和6年度）までの10年間の県行政の道しるべとなる大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」において、「健康寿命日本一」を目標に掲げ、健康寿命の延伸に向けた対策を展開している。

(1) 「生涯健康県おおいた21」推進事業

県民健康づくり計画「生涯健康県おおいた21」を実現するため、県民の健康づくりを支援する食の環境整備を図っており、県民の生活に関連の深い事業所（店舗）を「生涯健康県おおいた21」推進事業所として登録している。

さらに、平成26年度からは、経営者が中心となり従業員の健康づくりを推進する事業所を増加させることを目的に健康経営事業所の登録を募集し、認定を行っている。

令和4年度末現在、管内では「健康経営推進」部門で163事業所が登録し、56事業所が認定されている。また、健康応援団として「食の環境整備」部門で21店舗の登録がある。

(2) 地域・職域健康づくり推進事業

地域・職域が連携して情報交換や地域の健康課題の把握を行い、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備できるようにするため検討会や実務者会議を開催している。

令和4年度、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、地域・職域連絡会議は中止した。

ア 地域・職域健康づくり推進会議

実施月日	内 容	参加機関
令和5年 3月2日 (木)	(1) 働き盛り世代（青壮年期）の健康課題の共有 (2) 地域・職域における保健事業・健康支援の取組の共有 (3) 意見交換「健康課題解決に向けた地域・職域の取組について」	佐伯商工会議所、佐伯市 番匠商工会、佐伯市あま べ商工会、管内検診機 関、全国健康保険協会大 分支部、県南地域産業保 健センター、佐伯労働基 準監督署、佐伯市、南部 保健所

イ 佐伯・臼津地域職域連絡会議

実施月日	内 容	参加機関
実施なし		

ウ 事業所健康応援連絡会議

実施月日	内 容	参加機関
令和4年 8月1日 (木)	1 情報提供「健康寿命延伸に向けた取組～大分県版健康指標について～」 2 意見交換「働き盛り世代に対する健康支援の取組について」	佐伯商工会議所、佐伯市 番匠商工会、佐伯市あま べ商工会、全国健康保険 協会大分支部、佐伯労働 基準監督署、県南地域産 業保健センター、佐伯 市、南部保健所

(3) 受動喫煙対策

健康増進法に基づく指導等

令和4年度

	延件数(対応数)				
	指導・助言	勧告	公表	命令	罰則(過料)
計	10	0	0	0	0
喫煙禁止場所における喫煙	0				
喫煙器具、設備等の設置	1	0	0	0	0
紛らわしい標識の掲示、標識の汚損等	0				
20歳未満の者を喫煙室に立ち入らせる	0				
その他	9	0	0	0	0

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表118)

喫煙可能室設置施設に関する届出

令和4年度

延件数	
喫煙可能室設置施設届出書の受理件数	0
喫煙可能室設置施設変更届出書の受理件数	0
喫煙可能室設置施設廃止届出書の受理件数	0

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表118)

(4) たばこ対策促進事業

受動喫煙防止対策等について、従業員の健康づくりや禁煙支援を行う事業所を支援するため、事業所禁煙サポート事業の周知等を行った。また若年層へのタバコに関する健康教育を行った。

実施月日	内 容	参加者
令和4年 9月～10月	事業所禁煙サポート事業の周知 管内の健康経営登録事業所を対象に、南部保健所版健康経営サポートニュースを通じて事業の周知をおこなった	管内の健康経営登録事業所
随時	・保健所内の受付や待合スペースに、受動喫煙防止普及啓発用ポケットティッシュを設置し、来所者に受動喫煙防止について啓発 ・事業所訪問、事業所応援連絡会議や健康経営事業所等連絡会等ポケットティッシュを配布し、受動喫煙防止について啓発	
令和4年12月20日 (火) 10～11:30	1 タバコの害と病態生理について 2 看護職と喫煙について～医療従事者としての心構え～	佐伯准看護学院 生徒、教員計33名

(5) みんなで進める健康づくり事業

健康経営登録事業所を対象に今年度から開始された「心と体の職場環境改善アドバイザー派遣事業」を活用した事業所・アドバイザーからの実践報告、事業所相互の意見交換の場を下記のとおり設定したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止した。

ア 健康経営事業所等応援セミナー

実施月日	内 容	参加者
実施なし		

イ 出張健康講話(出前講座)

実施回数	内容	参加者数
3回 (5/17、7/15、 12/8)	技能実習生に対する健康教育 講 師 南部保健所衛生課職員、南部保健所保健師	技能実習生 (5/17:6名 7/15:3名 12/8:5名)

5 歯科口腔保健

管内のむし歯の保有状況は、令和4年度は1歳6か月児で一人平均0.028本(令和3年度0.01本)、3歳児で0.41本(令和3年0.52本)である。

よい歯でよく噛んで食べることは、健康な体をつくるための出発点であり、80歳になっても20本以上自分の歯を保つ「豊の国8020(ハチマル・ニイマル)運動を推進し、生涯を通じた歯と口腔の健康づくりを行っている。

(1) 地域歯科保健検討会

月日	内容	参加機関
令和4年12月6日 (火)	1. 管内の歯科保健の現状 2. 佐伯市の歯科保健対策の取組について 1) 健康増進課の取組 2) 高齢者福祉課の取組 3. 意見交換 テーマ「働き盛りの歯と口の健康づくりに向けて」 情報提供(南部保健所) 「健康経営事業所をターゲットにした事業展開について」	佐伯市歯科医師会 大分県歯科衛生士会 佐伯市役所 県健康づくり支援課 南部保健所

(2) 地域歯科保健研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

(3) 高齢者のよい歯のコンクール

健康で活力ある人生を送るため、80歳で20本以上の自分の歯を保つことは食物の咀嚼を容易にするとともに健康の保持増進に重要である。

満80歳以上で自分の歯を20本以上保持している方に対して、口腔診査及び全身の健康診査を行い佐伯市の代表者1人を選出し、大分県歯科医師会に推薦している。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、コンクールは中止となった。

年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
80歳以上	5	7	4	3	3	中止	中止	中止

(4) 親と子のよい歯のコンクール

乳幼児期からの歯科保健の重要性を啓発する目的で実施されている。

前年度の3歳児歯科健康診査を受診した子とその親で優秀な方に対して口腔診査及び全身の健康診査を行い、最も優秀な親子1組を佐伯市の代表として選出し、推薦している。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、コンクールは中止となった。

年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
参加親子(組)	8	11	10	10	10	中止	中止	中止

(5) 1歳6か月児歯科健康診査実施状況

	対象者数	受診者数	むし歯の型別分類						むし歯の総数 (本)	むし歯の保有者率 (%)	一人当りむし歯数 (本)	口腔軟組織疾患等	その他の要指導
			総数	01型	02型	A型	B型	C型					
令和2年度	424	422	422	360	54	7	-	1	20	1.90	0.05	12	56
令和3年度	359	358	358	334	23	1	-	-	2	0.28	0.01	13	50
令和4年度	359	358	358	334	23	1	-	-	2	0.92	0.02	13	50

資料：「母子保健情報システム」

(6) 3歳児歯科健康診査実施状況

	対象者数	受診者数	むし歯の型別分類						むし歯の総数 (本)	むし歯の保有者率 (%)	一人当りむし歯数 (本)	口腔軟組織疾患等	その他の要指導
			総数	O型	A型	B型	C1型	C2型					
令和2年度	446	441	441	361	49	22	1	8	299	18.1	0.68	-	58
令和3年度	372	370	370	313	40	13	1	3	195	15.4	0.52	2	57
令和4年度	372	370	370	313	40	13	1	3	195	14.3	0.41	2	57

資料：「母子保健情報システム」

6 食育・栄養改善

県民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむためには、健康の基本である「食」の意義を理解し、正しい知識や的確な判断力を主体的に身につけていくことが必要である。

そこで、食環境の基盤整備として、食育の推進や給食施設及び健康増進法等に基づく表示に関する指導等を行った。

(1) 食育推進

教育、農林水産業、保健等の様々な関係者が、それぞれの専門性を活かしながら、食育に関する課題を共有し、連携協力することにより、県民に適切な働きかけや支援を行い、総合的な食育の推進を図る。

ア 南部地域食育推進連絡協議会

南部地域における食育関係機関の連携・協力体制を整備し、地域の食育推進、活性化を図ることを目的に平成20年度に設置。

南部保健所、南部振興局、佐伯教育事務所、佐伯市で構成。

イ 食育普及啓発活動

(令和4年度)

実施日	内 容	対象者	連携機関
令和4年6月	食育月間における情報発信として、食育啓発のちらしを作成し、野菜の種とともに学校を通して配布した。	大分県立佐伯鶴城高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 日本文理大学附属高等学校 各1年生	549人 各高等学校 佐伯市
令和4年11月	おおいた食の日・おおいた食育ウィークにおける情報発信として食育ちらしを作成し、ポケットティッシュとともに学校を通して配布した。	大分県立佐伯鶴城高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 日本文理大学附属高等学校 各2年生	489人 各高等学校 佐伯市
令和5年1月	食品・生活衛生課の作成した食生活スタートブックのチラシや、食の自立を手助けするチラシを作成し、ポケットティッシュとともに学校を通して配布した。	大分県立佐伯鶴城高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 日本文理大学附属高等学校 各3年生	476人 各高等学校

ウ 「おおいた食育人材バンク」登録人材派遣事業

(令和4年度)

件 数	
15	地域における食育活動を活性化するため、食育に関する知識や経験を有する登録者を要望に応じて派遣した。

エ 食育情報発信

大分県食育Instagramを開設し、食育人材バンク活用事例を保健所からも発信。

(令和4年度)

時期	実施回数	内容
通年	15	おおいた食育人材バンク活動事例（味噌作り等）

(2) 特定給食施設等の指導

特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設を対象に、給食従事者の知識と技術の向上を目的とした研修や助言・指導を行った。

ア 給食施設の状況

(単位：か所、人)

令和4年度末現在

		管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいる施設			栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいない施設	調理師のいる施設		調理師のいない施設
		施設数	管理栄養士数	施設数	管理栄養士数	栄養士数	施設数	栄養士数		施設数	調理師数	
① 指定施設	学 校											
	病 院			1	4	4				1	6	
	介護老人保健施設											
	介護医療院											
	老人福祉施設											
	児童福祉施設											
	社会福祉施設											
	事業所											
	寄宿舎											
	矯正施設											
	自衛隊											
	一般給食センター											
	その他											
	計		0	0	1	4	4	0	0	0	1	6
上② (①指定施設を 除く) 1回30食以上 又は1日750食 以上	学 校	1	1				2	6		3	44	
	病 院											
	介護医療院											
	介護老人保健施設											
	老人福祉施設											
	児童福祉施設											
	社会福祉施設											
	事業所											
	寄宿舎											
	矯正施設											
	自衛隊											
	一般給食センター											
	その他											
	計	1	1	0	0	0	2	6	0	3	44	0
上③ (①、②を除く) 1回10食以上 又は1日250食 以上	学 校	1	1				1	1	2	2	8	2
	病 院			4	16	7				4	11	
	介護老人保健施設	1	2	2	6	5				3	15	
	介護医療院											
	老人福祉施設	1	1	2	3	2				1	1	2
	児童福祉施設	2	2				1	2	2	4	10	1
	社会福祉施設											
	事業所								1	1	1	
	寄宿舎											
	矯正施設											
	自衛隊											
	一般給食センター											
	その他								1	1	2	
	計	5	6	8	25	14	2	3	6	16	48	5
その他の給食施設	学 校	2	2							1	2	1
	病 院			3	3	4				3	4	
	介護老人保健施設			1	1	1				1	1	
	介護医療院											
	老人福祉施設	3	3	2	2	2	2	2	1	7	12	1
	児童福祉施設						4	6	11	11	13	4
	社会福祉施設	2	2						5	2	5	5
	事業所											
	寄宿舎											
	矯正施設											
	自衛隊											
	一般給食センター											
	その他	2	2	2	6	7	2	2	27	12	32	21
	計	9	9	8	12	14	8	10	44	37	69	32

資料：南部保健所調べ

イ 給食施設助言・指導状況

(令和4年度末現在)

区 分	指 定 施 設			指定施設以外の特定給食施設			その他の給食施設		
	集 団		個 別	集 団		個 別	集 団		個 別
	回 数	延べ 施設数	延べ 施設数	回 数	延べ 施設数	延べ 施設数	回 数	延べ 施設数	延べ 施設数
学 校	-	-	-	1	3	-	2	2	-
病 院	-	-	-	2	7	-	2	5	1
介護老人保健施設	-	-	-	2	3	-	1	1	-
介護医療院	-	-	-	-	-	-	-	-	-
老人福祉施設	-	-	-	2	4	1	2	5	2
児童福祉施設	-	-	-	3	12	2	3	30	8
社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	2	5	-
事業所	-	-	-	-	-	-	-	-	-
寄宿舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	2	7	-
計		-	-		29	3		55	11

資料：南部保健所調べ

(3) 食品の表示等に対する指導

食品表示法第4条第1項（保健事項）、健康増進法第31条（虚偽・誇大広告等の禁止）に基づき、業者及び消費者に対し指導を行った。

(令和4年度)

	合同立入回数 (調査食品数)	指導件数		相談件数		普及啓発 (延人数)
		食品表示 法	健康増進法	食品表示 法	健康増進法	
佐 伯 市	3回 (180食品)	16件	2件	17件	0件	-

資料：南部保健所調べ

(4) 人材・組織育成、研修会

ア 公衆栄養担当者研修会

地域における公衆栄養活動推進のため、資質の向上と相互の連携を目的とした研修会を開催した。

(令和4年度)

開催日	場 所	内 容	参加者数
令和4年5月16日	南部保健所	・情報提供 夕食の時間と血糖値等について 高栄養食品指数 ・意見交換 災害レシピの検討	5人
令和4年10月17日	南部保健所	・情報提供 佐伯市野菜摂取啓発活動の紹介 佐伯市特定健診指導事例の紹介 ・意見交換 災害レシピの検討	6人
令和5年2月27日	南部保健所	・情報提供 昆虫食について 保育所の給食だよりの紹介 ・意見交換 災害レシピ活用の方向性	5人

イ 新任期個別支援

(令和4年度)

開催日	内 容	対 象
①令和4年6月20日 ②令和5年3月13日	個別面談（2回）、随時助言等による支援	1

ウ 管内栄養士研修会

資質の向上と情報交換を目的に、給食施設の栄養士や行政栄養士等を対象とした研修会を開催した。

(令和4年度)

開催日	場 所	内 容	参加者数
令和4年6月16日	佐伯総合庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ○食品衛生講習会 <ul style="list-style-type: none"> ・南部保健所衛生課食品衛生・薬事班 ○情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度診療報酬改定の栄養管理に関わるポイント ・嚥下調整食分類2021の活用について ・おおいた食育人材バンク、食育Instagramの紹介 ・食の健康応援団募集 	52人
令和4年9月9日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ○講話 <ul style="list-style-type: none"> ・「ミールラウンドの際のチェックポイントと対策」 介護保険総合福祉センターメルヘン 管理栄養士 ・「明日をつくる今日の食卓」 大塚食品株式会社 担当 	22人

エ 保育所給食研修会

保育所給食における栄養・衛生管理の充実や食育推進のため、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮して給食担当者を対象とした研修会をオンラインで開催したりEメールを活用して情報発信を行った。

(令和4年度)

実施回数	内 容		施設数
3回	研修会の開催	栄養管理、食品衛生、食事計画と栄養管理、食物繊維について、監査指導報告、発育応援レシピなどEメールによる情報提供 等	18
4回	Eメールによる情報提供		

オ 食生活改善推進協議会

食を通じた地域の健康づくりを展開しているボランティア組織で、その活動を支援している。

(令和4年度)

	支部数	会員数（人）
佐伯市	7	132

資料：南部保健所調べ

(5) 食の健康応援団（生涯健康県おおいた21推進協力店）

食を通じた健康づくりを推進するため、健康づくり情報を発信し、エネルギーひかえめやもっと野菜、うま塩メニューに取り組む（新基準）店舗を食の健康応援団として登録し、県民への周知を図った。

(令和4年度)

	登録数	食の健康応援団（新基準）			旧基準
		健康三つ星店	健康二つ星店	健康一つ星店	
佐伯市	18店舗	6店舗	6店舗	3店舗	3店舗

(6) 国民健康・栄養調査

国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状態を明らかにし、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的に例年11月に実施される。令和4年度は対象地区に該当しなかった。

7 生活習慣病対策

(1) 高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査 (国民健康保険)

平成28年の医療制度改革において「老人保健法」が「高齢者の医療の確保に関する法律」に全面改正され、医療保険者に40歳以上74歳以下の被保険者及び被扶養者に対する生活習慣病予防に着目した特定健康診査及び特定保健指導が義務づけされた。

(年度)

佐伯市	特定健康診査				特定保健指導							
	対象者数 *1 (A)	受診者数 *2 (B)	評価対象者数 (C)	(%) 受診率 (A) = (B) / 100	対象者数			(C) (E) *100	終了者			(%) 実施率 (E) = (F) / 100
					(E) 総数	動機付け支援	積極的支援		(F) 総数	動機付け支援	積極的支援	
R1	13,148	6,192	6,193	47.1%	576	461	115	9.3%	483	403	80	83.9%
R2	12,976	5,657	5,657	43.6%	560	446	114	9.9%	507	417	90	90.5%
R3	12,384	5,435	5,436	43.9%	529	410	119	9.7%	485	386	99	92.2%
R3年度大分県市町村国保					R3年度大分県市町村国保計							

(標準化様式 表24)

資料：佐伯市調べ(令和3年度の速報値)法定報告から *1：令和3年4月1日から年間を通して加入中の数
*2：*1のなかで令和4年3月31日までに特定健診を受診した

(2) 健康増進法の規定による健康診査

(単位:人)

佐伯市	対象者数	受診者数	受診率 (%)	指導区分別実人員				内臓脂肪症候群	
				保健指導非対象	服薬中	動機付け支援	積極的支援	内臓脂肪症候群予備	内臓脂肪症候群該当
R3	1,039	65	6.3	37	-	5	3	8	10
R4	916	62	6.8	28	1	4	1	7	6

(標準化様式 表25)

注：65歳以上の者は積極的支援の対象外で、75歳以上の者は保健指導の対象外のため、指導区分別実人員の計は受診者数の計と一致しない。

資料：保健所調べ、佐伯市調べ

(3) がん検診
ア 受診率

(単位：人)

		対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検率 (%)	精密 受診率 (%)	未把握率 (%)	陽性反応 的中度 (%)	がん発見率 (%)
胃がん	令和3年度	48,576	1,577	6.5	9.6	95.4	0.7	2.6	0.25
	令和4年度	47,642	1,147	4.4					
肺がん	令和3年度	48,576	4,654	9.6	2.0	95.6	0.0	5.5	0.11
	令和4年度	47,642	4,574	9.6					
大腸 がん	令和3年度	48,576	4,843	10.0	8.5	78.6	1.9	2.7	0.23
	令和4年度	47,642	4,972	10.4					
子宮頸 がん	令和3年度	31,744	3,902	17.7	2.0	84.4	1.3	1.3	0.03
	令和4年度	30,831	3,331	17.8					
乳がん	令和3年度	26,922	3,045	15.7	6.2	92.6	0.0	2.7	0.16
	令和4年度	26,361	2,825	16.3					

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表62)

注1：胃がん、子宮がん、乳がん検診受診率算出

(「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」) ÷ 「当該年度の対象者数」 × 100

注2：胃がんは「胃部エックス線検査」と「胃内視鏡検査」の合計値、子宮がんは「頸部がん」、乳がんは「マンモグラフィ」の値

注3：所報では40歳以上の全年齢（子宮がんは20歳以上）を対象として受診率を算出。

イ 各がん検診の受診状況(令和3年度)

(ア) 胃がん・大腸がん検診受診者数

(単位：人)

	対象者数 (40歳以上)		胃がん検診受診者数(年度中)															
			胃部エックス線検査				胃内視鏡検査				計				2年連続受診者数			
	集団検診		個別検診		集団検診		個別検診		集団検診		個別検診		集団検診		個別検診			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
佐伯市	21,281	26,361	364	404	34	29	30	43	112	131	394	447	146	160	232	257	67	59
(再)国民健康 保険被保険者	5,361	6,082	187	185	23	15	21	22	58	62	208	207	81	77	127	121	41	36

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表74)

注：胃がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は50歳～69歳の値

(単位：人)

	対象者数 (40歳以上)		大腸がん検診 受診者数(年度中)			
			集団検診		個別検診	
	男	女	男	女	男	女
佐伯市	21,281	26,361	1,177	2,161	630	1,004
(再)国民健康 保険被保険者	6,105	6,670	655	1,027	270	425

(標準化様式 表74)

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

注：大腸がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は40歳～69歳の値

(イ) 肺がん検診（男性）受診者数

(単位:人)

	対象者数 (40歳以上)	問診者数		胸部エックス線検査		喀痰細胞診（喀痰細胞診のみ受診は除く）					
				受診者数		喀痰細胞診対象者数 (胸部エックス線検査受診者 中高危険群者数)		喀痰容器配布回収状況			
								配布数		回収数	
佐伯市	21,281	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
		1,401	422	1,401	422	430	150	96	6	96	6
(再)国民健康保険被保険者	6,105			845	297						

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表75)

注：肺がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は40～69歳の値

(ウ) 肺がん検診（女性）受診者数

(単位:人)

	対象者数 (40歳以上)	問診者数		胸部エックス線検査		喀痰細胞診（喀痰細胞診のみ受診は除く）					
				受診者数		喀痰細胞診対象者数 (胸部エックス線検査受診者 中高危険群者数)		喀痰容器配布回収状況			
								配布数		回収数	
佐伯市	26,361	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
		2,171	580	2,171	580	19	8	3	1	3	1
(再)国民健康保険被保険者	6,670			1,133	311						

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表76)

注：肺がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は40～69歳の値

(エ) 子宮頸がん検診受診者数

(単位:人)

	対象者数 (20歳以上)	受診者数		2年連続受診者数	
		集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
佐伯市	30,831	1,497	1,834	844	907
(再)国民健康保険被保険者	7,283	665	437	349	197

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表77)

注：子宮頸がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は20～69歳の値

(オ) 乳がん検診（女性）受診者数

(単位:人)

	対象者数 (40歳以上)	マンモグラフィ			
		受診者数		2年連続受診者数	
		集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
佐伯市	26,361	1,977	848	1,166	405
(再)国民健康保険被保険者	6,670	900	231	496	125

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表78)

注：乳がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は40～69歳の値

(カ) 肝炎検診受診者数及び結果

(単位：人)

		受診者数			B型肝炎ウイルス検診		C型肝炎ウイルス検診					対象者数
		B型	C型	(再掲)	陽性	陰性	判定①	判定②	判定③	判定④	判定⑤	
				B型 C型 同時								
佐伯市	40歳検診	55	55	55	0	55	0	0	0	55	0	639
	40歳検診以外の対象者への検診	128	128	128	1	127	1	0	1	126	0	

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表79・80)

注 判定①②：現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い
判定③④⑤：現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い

ウ がん検診の精密検査結果（令和3年度精密検査結果）

(ア) 胃がん：胃部エックス線検査（個別・集団検診）

(単位：人)

		受診者数	(再)国民健康保険 の被保険者 (50～69歳)	要精密検査者数	精密検査受診者内訳							未受診	未把握
					異常を認めず	異常を認める				胃がんの疑いのあ る者または未確定 者	胃がん以外の疾患で あった者(転移性の胃 がんを含む)		
						胃がんであった者 (転移性を含まな い)	胃がんのうち 早期がん	早期がんのうち 粘膜内がん	胃がんの疑いのあ る者または未確定 者				
佐伯市	個別検診	総数	46	21	6	0	0	0	0	0	4	2	0
		男性	24	14	4	0	0	0	0	0	3	1	0
		女性	22	7	2	0	0	0	0	0	1	1	0
	集団検診	総数	988	475	117	16	3	0	0	1	92	4	1
		男性	439	234	57	6	1	0	0	1	46	2	1
		女性	549	241	60	10	2	0	0	0	46	2	0

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表81)

(イ) 胃がん：胃内視鏡検査（個別・集団検診）

(単位：人)

		受診者数	(再)国民健康保険 の被保険者 (50～69歳)	要精密検査者数	精密検査受診者内訳							未受診	未把握
					異常を認めず	異常を認める				胃がんの疑いのあ る者または未確定 者	胃がん以外の疾患で あった者(転移性の胃 がんを含む)		
						胃がんであった者 (転移性を含まな い)	胃がんのうち 早期がん	早期がんのうち 粘膜内がん	胃がんの疑いのあ る者または未確定 者				
佐伯市	個別検診	総数	439	242	23	8	0	0	0	1	14	0	0
		男性	191	115	10	5	0	0	0	1	4	0	0
		女性	248	127	13	3	0	0	0	0	10	0	0
	集団検診	総数	104	63	6	0	1	0	0	0	5	0	0
		男性	46	32	4	0	1	0	0	0	3	0	0
		女性	58	31	2	0	0	0	0	0	2	0	0

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表82)

(ウ) 大腸がん (個別・集団検診)

(単位:人)

		受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳									未受診	未把握	
				異常を認める											
				異常を認めず	大腸がんであった者 (転移性を含まない)	大腸がんのうち		大腸がんの疑いのある者 又は未確定	腺腫のあつた者	最大の腺腫の 大きさ別		大腸がん及び腺腫以外の疾患であつた 者(転移性の大腸がんを含む)			
						早期がん	粘膜炎がん			直径10mm以上の 腺腫のあつた者	直径10mm未満の 腺腫のあつた者				
佐伯市	個別検診	総数	1,565	185	27	2	0	0	0	53	10	43	42	56	5
		男性	581	87	9	1	0	0	0	31	6	25	24	19	3
		女性	984	98	18	1	0	0	0	22	4	18	18	37	2
	集団検診	総数	3278	226	47	9	0	0	0	79	11	65	64	24	3
		男性	1135	101	13	3	0	0	0	41	5	35	28	14	2
		女性	2143	125	34	6	0	0	0	38	6	30	36	10	1

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表83・84)

(エ) 肺がん：胸部エックス線検査・喀痰細胞診（個別・集団検診）

（単位：人）

			胸部エックス線検査					喀痰細胞診							
			受診者数	判定別人数					喀痰容器の配布・回収状況		判定別人数				
				A	B	C	D	E	配布数	回収数	A	B	C	D	E
佐伯市	個別検診	総数	966	-	720	196	32	18	11	11	2	9	-	-	-
		男性	390	-	283	82	17	8	10	10	2	8	-	-	-
		女性	576	-	437	114	15	10	1	1	-	1	-	-	-
	集団検診	総数	3,688	-	3,393	202	20	73	34	34	2	32	-	-	-
		男性	1,372	-	1,258	80	11	23	33	33	2	31	-	-	-
		女性	2,316	-	2,135	122	9	50	1	1	-	1	-	-	-

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

（標準化様式 表85・86）

【胸部エックス線検査】
 A:「読影不能」
 B:「異常所見を認めない」
 C:「異常所見を認めるが、精査を必要としない」
 D:「異常所見を認め、肺がん以外の疾患で治療を要する状態が考えられる」
 E:「肺がんの疑い」

【喀痰細胞診】
 A:「喀痰中に組織球を認めない」
 B:「正常上皮細胞のみ、基底細胞増生、軽度異型扁平上皮細胞、線毛円柱上皮細胞」
 C:「中等度異型扁平上皮細胞、核の増大や濃染を伴う円柱上皮細胞」
 D:「高度(境界)異型扁平上皮細胞または悪性腫瘍が疑われる細胞を認める」
 E:「悪性腫瘍細胞を認める」

<胸部エックス線検査>

			受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳				未受診	未把握	
					異常認めず	異常を認める					
						（転移性を含まない者）	臨床病期0～I期	肺がんのうち または未確定			肺がん以外の疾患であった者 （転移性の肺がんを含む）
佐伯市	個別検診	総数	966	18	10	-	-	2	5	1	-
		男性	390	8	3	-	-	2	3	-	-
		女性	576	10	7	-	-	-	2	1	-
	集団検診	総数	3,688	73	27	5	-	3	35	3	-
		男性	1,372	23	9	2	-	2	10	-	-
		女性	2,316	50	18	3	-	1	25	3	-

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

（標準化様式 表87・88）

(オ) 子宮頸がん検診 (個別・集団)

(単位:人)

	受診者数	(再掲) (2016, 69歳) 国民健康保険の被保険者	2年連続受診者数	初回検体の 適正・不適正		細胞診の判別別人数				
				適正	不適正	精検不要	(ASC-US) 要精検	要精検(1)	要精検(2)	判定不能
個別健診	2,178	510	-	2178	0	2,120	30	25	3	-
集団健診	1,724	659	-	1,721	3	1,702	8	11	-	3

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表91・92)

(単位:人)

	要精密検査者数	精密検査受診の有無別人数											
		精密検査受診者内訳										未受診	未把握
		異常を認める											
		異常を認めず	子宮頸がんであった者 (転移性を含まない)	子宮頸がんのうち進行 度がIA期のがん	AIISであった者	CIN3であった者	CIN2であった者	CIN3又はCIN2のい ずれかで区別できない者 (HSIL)	CIN1であった者	子宮頸がんの疑いのある 者又は未確定	子宮頸がん及びAIIS及び CIN以外の疾患であった者 (転移性の子宮頸がんを含む)		
個別健診	58	17	-	-	-	2	4	-	16	9	0	9	1
集団健診	19	8	1	-	-	1	1	-	5	-	1	2	0

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表91・92)

(カ) 乳がん (女性) : マンモグラフィ (個別・集団)

(単位:人)

	受診者数	(再掲) (4016, 69歳) 国民健康保険の被保険者	2年連続受診者数	マンモグラフィ の判別別人数					要精密検査者数	精密検査受診者内訳							
				カテゴリー 1	カテゴリー 2	カテゴリー 3	カテゴリー 4	カテゴリー 5		異常を認める					未受診	未把握	
										異常を認めず			乳がんの疑いのある者 または未確定	乳がん以外の疾患であった者 (転移性の乳がんを含む)			
										(転移性を含まない)	乳がんのうち早期がん	早期がんのうち 非浸潤がん					
個別健診	816	209	-	752	18	43	3	-	46	13	-	-	-	2	22	9	-
集団健診	2,229	873	-	2,021	66	135	7	-	142	101	5	-	-	-	31	5	-

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

注：カテゴリー1～5は以下のとおり

(標準化様式 表93・94)

注：
 カテゴリー1：異常なし
 カテゴリー2：良性
 カテゴリー3：良性、しかし悪性を否定できず
 カテゴリー4：悪性の疑い
 カテゴリー5：悪性

8 精神保健

精神保健医療は、入院中心の医療から在宅医療中心へと変わり、精神障がい者が地域の中で自立して自分らしく生活していけるように支援することが重要となっている。

平成13年には障害者自立支援法が施行され、さらに、平成25年4月1日からは、自立支援法が障害者総合支援法となって施行され、精神障がい者も知的障がい・身体障がい者と同様により身近な支援は市町村が中心となって担うようになってきている。また、平成26年には精神保健福祉法も改正された。

保健所は、地域の専門機関として医療機関や市役所、相談事業所等の関係機関と連携して、精神保健・医療・福祉に関する様々な相談への対応や、警察等からの通報に対する緊急対応を行っている。また、地域の自殺対策や精神障がい者の地域移行支援・地域定着支援を推進するための取り組みも行っている。

(1) 入院・通院患者数

(単位：人)

(令和4年6月30日現在)

	総数 A + B	A 入院患者数					B 通院患者数			人口
		総数	措置	医療保護	任意	その他	総数	自立支援医療	その他	
大分県	38,387	4,469	19	1,998	2,451	1	33,918	14,585	19,333	1,107,821
佐伯市	1,507	260	1	78	181	0	1,247	517	730	64,723
(令和3年6月末)	(1,562)	(258)	(1)	(79)	(178)	0	(1304)	(481)	(823)	65,963
(令和2年6月末)	(1,558)	(254)	(2)	(73)	(179)	0	(1,304)	(547)	(757)	67,122

資料：県障害福祉課調べ

(標準化様式 表19)

(2) 精神障害者保健福祉手帳交付件数

(単位：件)

(令和4年度末現在)

	総数	1級	2級	3級
大分県	5,757	269	3,844	1,644
佐伯市	540	30	332	178
(令和3年度末)	(509)	(30)	(311)	(168)
(令和2年度末)	(496)	(30)	(307)	(159)

資料：こころとからだの相談支援センター

(標準化様式 表20)

(3) 精神保健相談実施状況

ア 精神保健福祉相談実施状況

(単位：件)

(令和4年度)

	総 数	来 所	電 話
総 数	500	31	469
一 般	499	31	468
認 知 症	1	-	1

注：数値は延べ数

(標準化様式 表21)

資料：南部保健所調べ

イ 精神保健福祉相談内容

(単位：件)

(令和4年度)

	総 数	来 所	電 話
総 数	500	31	469
社 会 復 帰	342	24	318
老 人 精 神 保 健	13	1	12
ア ル コ ー ル	34	1	33
うち新規者	6	1	5
薬 物	-	-	-
うち新規者	-	-	-
ギ ャ ン ブ ル	2	-	2
うち新規者	2	-	2
ゲ ー ム	-	-	-
うち新規者	-	-	-
思 春 期	22	2	20
心 の 健 康 づ くり	34	2	32
う つ ・ う つ 状 態	20	1	19
摂 食 障 害	-	-	-
て ん か ん	-	-	-
そ の 他	33	-	33
再掲) ひきこもり	12	2	10
再掲) 発達障害	3	-	3
再掲) 自殺関連	74	-	74
再掲) 自死遺族	-	-	-
再掲) 犯罪被害	-	-	-
再掲) 災害	1	-	1

注：数値は延べ数

(標準化様式 表21)

資料：南部保健所調べ

ウ 精神科医師による精神保健福祉相談

こころの健康の保持・増進等のため、精神科医による相談を月1回(第2火曜日、予約制)実施している。

(令和4年度)

実施回数	相談総数
2回	2件

資料：南部保健所調べ

(4) 精神障がい者社会適応訓練事業（職親）登録事業所

登録事業所名	代表者	所在地	委託事業	登録年度	訓練生受入れ人数
大和冷機工業株式会社 九州佐伯工場	尾崎 敦史	佐伯市	環境整備	平成12年度	-
(合) デバン	五島 俊雄	佐伯市	温室内でのトマトの栽培 管理・出荷調整	平成19年度	-

(5) 精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業

入院している精神障がい者に対し、地域生活への移行に向けて支援するとともに、精神障がい者が住み慣れた地域で安心して生活ができるように、関係機関の連携強化及び支援体制の整備を目的に会議や研修会を実施している。

ア 精神障がい者地域生活支援実務者会議

日時	令和4年11月15日（火）16:20～17:30
場所	南部保健所 2階 大会議室
参加者	11名 医療機関（病院・診療所）、訪問看護事業所、障がい者相談支援センター、佐伯市障がい福祉課、南部保健所 等
内容	1 情報提供 (1) 管内の精神障がい者の状況について 提供者：南部保健所 疾病・感染症対策班 保健師 (2) 地域移行・地域定着支援の実施状況について 提供者：佐伯市障がい福祉課 保健師 大畠香織 氏 2 事例紹介 3 意見交換 テーマ「支援者自身が困りを抱える事例で求められる対応と連携」

イ 精神障がい者地域生活支援実務者研修会

日時	令和4年11月15日（火）18:00～19:15
場所	南部保健所 2階 災害時対応用会議室
参加者	47名 医療機関（病院・診療所）、訪問看護事業所、特定相談支援事業所、就労支援事業所、訪問介護事業所、佐伯市障がい福祉課、南部保健所 等
内容	1 講話 テーマ「精神疾患を基礎からていねいに～統合失調症・うつ病編～」 講師：社会医療法人敬和会 佐伯保養院 精神科医師 豊岡真乗 氏 2 質疑応答

(6) 精神障がい者の退院後支援

精神障がい者が地域でその人らしい生活を安心して送ることができるよう、措置入院患者等を対象に「大分県精神障がい者の退院後支援マニュアル(平成30年9月～運用)」に基づき支援している。

(単位：人)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
①支援に同意した人数	1	1	2	5	3
②計画に基づく支援を開始した人数	-	1	1	2	3
③計画に基づく支援を終了した人数	-	-	1	2	2

資料：南部保健所調べ

(7) 自殺予防対策強化事業

ア 普及啓発活動（街頭キャンペーン）

佐伯市と協力して実施。自殺予防週間（9月10日～16日）、自殺対策強化月間（3月）にあわせ、関係機関と協力して集中的な啓発活動を行っている。

日 時	令和4年8月下旬～
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症のため街頭キャンペーンは中止。 ・行政の会議や研修会、関係機関の窓口等で自殺予防啓発グッズ(ポケットティッシュ等)を配布、のぼり旗掲示 協力機関：医師会、社会福祉協議会、商工会議所、公共職業安定所、消防本部

イ 自殺企図者通報システムに係る相談支援

自殺企図者の再度の自殺を防止するため、自殺企図者通報システム(平成21年10月～運用)に基づき警察と情報共有し、関係機関と連携しながら本人や家族の相談支援を行っている。

(単位：件)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
相談対応数	7	6	11	18	15	11

資料：南部保健所調べ

ウ 地域かかりつけ医精神科医連携会議（精神障がい者支援体制強化検討会）

地域のかかりつけ医と精神科医が連携を強化し、適切な医療の提供や対応ができるようにすることを目的に、平成23年度から佐伯市医師会と共催で実施している。

特に、令和2年度から「アルコール健康障害への早期介入」をテーマに取り組んでいる。

日 時	令和5年3月6日（月）18:30～20:00
場 所	オンライン開催
参加者	41名 医療機関（病院・診療所）、訪問看護事業所、障がい者相談支援センター、佐伯市地域包括支援センター、佐伯市障がい福祉課、南部保健所 等
内 容	1 報告 テーマ「医療機関を受診する患者の飲酒問題に関する調査結果」 報告者：南部保健所 所長 2 講話 テーマ「帆秋病院におけるアルコール依存症治療」 講師：医療法人至誠会 帆秋病院 精神科医 明石哲彦 氏 3 質疑・意見交換 4 佐伯断酒会の活動紹介 報告者：大分県断酒連合会 事務局長 吉武裕之 氏

(8) こころの健康講座

ひきこもりや発達障がい、依存症等について、地域の理解促進や支援体制の充実を図るため、支援者等を対象に研修会を開催している。

ア こころの健康講座

※新型コロナウイルス感染症の感染症対応等のため未実施

イ ひきこもり家族の会への支援

平成18年度に自主組織として会が発足し、月1回(第3水曜日)定例開催している。管内の支援機関と協力し、大分県ひきこもり地域支援センターと保健所が支援している。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施回数（回）	12	11	12	10	6	6
延参加者数（人）	50	33	42	15	9	12

資料：南部保健所調べ

9 難病対策

原因が不明で治療方法が確立していないいわゆる難病のうち、特定疾患については治療がきわめて困難であり治療費も高額であるため、特定疾患治療研究事業を推進することにより、医療の確立・普及を図るとともに患者の医療費の負担軽減を図っていた。

平成27年1月に、難病の患者に対する良質かつ適切な医療の確保及び難病の患者の療養生活の質の向上を図り、国民保健の向上を図ることを目的とした「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行された。

難病のうち国が定める基準に該当する医療費助成対象疾患を指定難病と定め、令和3年11月現在で338疾患に拡大された(指定難病に移行できなかった5疾患は特定疾患として存続)。

保健所では、患者・家族を支援する目的で、家庭訪問や医療相談会、交流会を実施するとともに、地域における難病患者の在宅療養支援体制を整備するために、支援関係者を対象に支援方針検討会や研修会を実施している。

(1) 医療費等の支援

「難病の患者に対する医療等に関する法律」により指定難病338疾患、特定疾患治療研究事業として5疾患について医療費助成が行われている。

令和5年3月末現在、管内の特定医療費(指定難病)受給者は748人、特定疾患医療受給者は1人である。

ア 特定疾患医療受給者数

(単位：人)

(令和4年度末現在)

	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
スモシ (01)	-	-	-	-	-	-	-	-	1
難治性の肝炎のうちの劇症肝炎 (02)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症急性膵炎 (03)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。) (04)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症多形浸出性紅斑(急性期) (05)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表36②イ)

イ 特定医療費（指定難病）受給者数

(単位：人)

(令和4年度末現在)

		合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
疾患名	疾患 番号	748	0	23	50	66	95	159	140	215
球脊髄性筋萎縮症	(01)	5	0	0	0	1	1	2	1	0
筋萎縮性側索硬化症	(02)	3	0	0	0	0	0	0	1	2
脊髄性筋萎縮症	(03)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性側索硬化症	(04)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性核上性麻痺	(05)	7	0	0	0	0	0	1	1	5
パーキンソン病	(06)	90	0	0	0	0	4	15	21	50
大脳皮質基底核変性症	(07)	5	0	0	0	0	0	0	2	3
ハンチントン病	(08)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経有棘赤血球症	(09)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シャルコー・マリー・トゥース病	(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重症筋無力症	(11)	26	0	0	0	2	4	8	4	8
先天性筋無力症候群	(12)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多発性硬化症／視神経脊髄炎	(13)	17	0	1	3	3	1	4	2	3
慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	(14)	4	0	0	0	0	1	1	0	2
封入体筋炎	(15)	1	0	0	0	0	0	0	0	1
クロウ・深瀬症候群	(16)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多系統萎縮症	(17)	10	0	0	0	0	2	1	4	3
脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く。）	(18)	14	0	0	0	0	1	2	3	8
ライソゾーム病	(19)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎白質ジストロフィー	(20)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミトコンドリア病	(21)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
もやもや病	(22)	6	0	0	0	2	3	0	1	0
プリオン病	(23)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
亜急性硬化性全脳炎	(24)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性多巣性白質脳症	(25)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HTLV-1 関連脊髄症	(26)	3	0	0	0	0		1	1	1
特発性基底核石灰化症	(27)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全身性アミロイドーシス	(28)	4	0	0	0	0	0	1	2	1
ウルリッヒ病	(29)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遠位型ミオパチー	(30)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ベスレムミオパチー	(31)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己食空胞性ミオパチー	(32)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シュワルツ・ヤンペル症候群	(33)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経線維腫症	(34)	2	0	0	1	1	0	0	0	0
天疱瘡	(35)	2	0	0	0	0	0	0	0	2
表皮水疱症	(36)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
膿疱性乾癬（汎発型）	(37)	5	0	0	1	0	1	2	1	0
スティーヴンス・ジョンソン症候群	(38)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中毒性表皮壊死症	(39)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高安動脈炎	(40)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨細胞性動脈炎	(41)	4	0	0	0	0	0	3	0	1
結節性多発動脈炎	(42)	1	0	0	0	0	0	0	0	1
顕微鏡的多発血管炎	(43)	17	0	1	0	0	0	1	0	15
多発血管炎性肉芽腫症	(44)	3	0	0	0	0	1	0	1	1
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	(45)	1	0	0	0	0	0	0	1	0
悪性関節リウマチ	(46)	26	0	0	1	0	3	11	6	5
バージャー病	(47)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性抗リン脂質抗体症候群	(48)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全身性エリテマトーデス	(49)	43	0	3	7	9	7	7	7	3
皮膚筋炎／多発性筋炎	(50)	19	0	0	0	3	1	7	2	6
全身性強皮症	(51)	13	0	0	0	2	1	3	4	3
混合性結合組織病	(52)	5	0	0	1	0	1	2	1	0

	合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
シェーグレン症候群 (53)	18	0	0	1	1	6	4	4	2
成人スチル病 (54)	6	0	0	1	0	1	1	1	2
再発性多発軟骨炎 (55)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ベーチェット病 (56)	14	0	0	2	1	4	4	1	2
特発性拡張型心筋症 (57)	11	0	0	1	1	3	3	2	1
肥大型心筋症 (58)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
拘束型心筋症 (59)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生不良性貧血 (60)	6	0	0	0	0	0	0	2	4
自己免疫性溶血性貧血 (61)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発作性夜間ヘモグロビン尿症 (62)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性血小板減少性紫斑病 (63)	15	0	0	1	1	2	3	3	5
血栓性血小板減少性紫斑病 (64)	1	0	0	0	0	1	0	0	0
原発性免疫不全症候群 (65)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ig A 腎症 (66)	6	0	0	1	2	0	2	1	0
多発性嚢胞腎 (67)	12	0	0	1	3	3	4	0	1
黄色靱帯骨化症 (68)	3	0	0	0	0	0	1	0	2
後縦靱帯骨化症 (69)	54	0	0	0	2	4	14	15	19
広範脊柱管狭窄症 (70)	17	0	0	0	0	3	5	4	5
特発性大腿骨頭壊死症 (71)	15	0	0	1	1	2	7	2	2
下垂体性ADH 分泌異常症 (72)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
下垂体性TSH 分泌亢進症 (73)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性PRL 分泌亢進症 (74)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クッシング病 (75)	1	0	0	0	0	0	1	0	0
下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 (76)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 (77)	3	0	1	0	0	0	0	1	1
下垂体前葉機能低下症 (78)	6	0	1	0	1	1	2	1	0
家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体) (79)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲状腺ホルモン不応症 (80)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性副腎皮質酵素欠損症 (81)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
先天性副腎低形成症 (82)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アジソン病 (83)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
サルコイドーシス (84)	20	0	0	1	1	1	5	6	6
特発性間質性肺炎 (85)	12	0	0	0	1	0	2	5	4
肺動脈性肺高血圧症 (86)	2	0	0	0	0	1	1	0	0
肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症 (87)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性血栓塞栓性肺高血圧症 (88)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ脈管筋腫症 (89)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
網膜色素変性症 (90)	14	0	0	0	2	1	3	4	4
バッド・キアリ症候群 (91)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性門脈圧亢進症 (92)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性胆汁性胆管炎 (93)	7	0	0	1	0	1	2	0	3
原発性硬化性胆管炎 (94)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性肝炎 (95)	9	0	0	0	0	1	2	5	1
クローン病 (96)	31	0	4	4	8	8	2	2	3
潰瘍性大腸炎 (97)	71	0	6	13	10	15	10	6	11
好酸球性消化管疾患 (98)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性特発性偽性腸閉塞症 (99)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症 (100)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管神経節細胞減少症 (101)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ルビシユタイン・テイビ症候群 (102)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CFC 症候群 (103)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コステロ症候群 (104)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チャージ症候群 (105)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クリオピリン関連周期熱症候群 (106)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全身型若年性特発性関節炎 (107)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
TNF 受容体関連周期性症候群 (108)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非典型溶血性尿毒症症候群 (109)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ブラウ症候群 (110)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性ミオパチー (111)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マリネスコ・シェーグレン症候群 (112)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋ジストロフィー (113)	3	0	0	0	2	1	0	0	0
非ジストロフィー性ミオトニー症候群 (114)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性周期性四肢麻痺 (115)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アトピー性脊髄炎 (116)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄空洞症 (117)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄髄膜瘤 (118)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイザックス症候群 (119)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性ジストニア (120)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経フェリチン症 (121)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳表ヘモジデリン沈着症 (122)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症 (123)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症 (124)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症 (125)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペリー症候群 (126)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前頭側頭葉変性症 (127)	1	0	0	0	0	0	0	1	0
ビッカースタッフ脳幹脳炎 (128)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
痙攣重積型（二相性）急性脳症 (129)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性無痛無汗症 (130)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アレキサンダー病 (131)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性核上性球麻痺 (132)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メビウス症候群 (133)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中隔視神経形成異常症/ ドモルシア症候群 (134)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイカルディ症候群 (135)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
片側巨脳症 (136)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
限局性皮質異形成 (137)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経細胞移動異常症 (138)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性大脳白質形成不全症 (139)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドラベ症候群 (140)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん (141)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミオクロニー欠伸てんかん (142)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん (143)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レノックス・ガストー症候群 (144)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスト症候群 (145)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大田原症候群 (146)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早期ミオクロニー脳症 (147)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん (148)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群 (149)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環状20番染色体症候群 (150)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ラスムッセン脳炎 (151)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
P C D H 19 関連症候群 (152)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
難治頻回部分発作重積型急性脳炎 (153)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 (154)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ランドウ・クレフナー症候群 (155)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レット症候群 (156)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタージ・ウェーバー症候群 (157)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結節性硬化症 (158)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
色素性乾皮症 (159)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性魚鱗癬 (160)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族性良性慢性天疱瘡 (161)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。） (162)	5	0	0	0	0	0	1	0	4

	合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
特発性後天性全身性無汗症	(163)	3	0	0	2	0	0	1	0
眼皮膚白皮症	(164)	0	0	0	0	0	0	0	0
肥厚性皮膚骨膜炎	(165)	0	0	0	0	0	0	0	0
弾性線維性仮性黄色腫	(166)	0	0	0	0	0	0	0	0
マルファン症候群	(167)	0	0	0	0	0	0	0	0
エーラス・ダンロス症候群	(168)	0	0	0	0	0	0	0	0
メンケス病	(169)	0	0	0	0	0	0	0	0
オクシピタル・ホーン症候群	(170)	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィルソン病	(171)	0	0	0	0	0	0	0	0
低ホスファターゼ症	(172)	0	0	0	0	0	0	0	0
V A T E R 症候群	(173)	0	0	0	0	0	0	0	0
那須・ハコラ病	(174)	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィーバー症候群	(175)	0	0	0	0	0	0	0	0
コフィン・ローリー症候群	(176)	0	0	0	0	0	0	0	0
有馬症候群	(177)	0	0	0	0	0	0	0	0
モワット・ウィルソン症候群	(178)	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィリアムズ症候群	(179)	0	0	0	0	0	0	0	0
A T R - X 症候群	(180)	0	0	0	0	0	0	0	0
クルーゾン症候群	(181)	0	0	0	0	0	0	0	0
アペール症候群	(182)	0	0	0	0	0	0	0	0
ファイファー症候群	(183)	0	0	0	0	0	0	0	0
アントレー・ビクスラー症候群	(184)	0	0	0	0	0	0	0	0
コフィン・シリス症候群	(185)	0	0	0	0	0	0	0	0
ロスムンド・トムソン症候群	(186)	0	0	0	0	0	0	0	0
歌舞伎症候群	(187)	0	0	0	0	0	0	0	0
多脾症候群	(188)	0	0	0	0	0	0	0	0
無脾症候群	(189)	0	0	0	0	0	0	0	0
鰓耳腎症候群	(190)	0	0	0	0	0	0	0	0
ウェルナー症候群	(191)	0	0	0	0	0	0	0	0
コケイン症候群	(192)	0	0	0	0	0	0	0	0
プラダー・ウィリ症候群	(193)	0	0	0	0	0	0	0	0
ソトス症候群	(194)	0	0	0	0	0	0	0	0
スーナン症候群	(195)	0	0	0	0	0	0	0	0
ヤング・シンプソン症候群	(196)	0	0	0	0	0	0	0	0
1 p 36 欠失症候群	(197)	0	0	0	0	0	0	0	0
4 p 欠失症候群	(198)	0	0	0	0	0	0	0	0
5 p 欠失症候群	(199)	0	0	0	0	0	0	0	0
第14 番染色体父親性ダイソミー症候群	(200)	0	0	0	0	0	0	0	0
アンジェルマン症候群	(201)	0	0	0	0	0	0	0	0
スミス・マギニス症候群	(202)	0	0	0	0	0	0	0	0
22 q 11.2 欠失症候群	(203)	0	0	0	0	0	0	0	0
エマヌエル症候群	(204)	0	0	0	0	0	0	0	0
脆弱X 症候群関連疾患	(205)	0	0	0	0	0	0	0	0
脆弱X 症候群	(206)	0	0	0	0	0	0	0	0
総動脈幹遺残症	(207)	0	0	0	0	0	0	0	0
修正大血管転位症	(208)	0	0	0	0	0	0	0	0
完全大血管転位症	(209)	1	0	1	0	0	0	0	0
単心室症	(210)	0	0	0	0	0	0	0	0
左心低形成症候群	(211)	0	0	0	0	0	0	0	0
三尖弁閉鎖症	(212)	0	0	0	0	0	0	0	0
心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	(213)	0	0	0	0	0	0	0	0
心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	(214)	0	0	0	0	0	0	0	0
ファロー四徴症	(215)	0	0	0	0	0	0	0	0
両大血管右室起始症	(216)	0	0	0	0	0	0	0	0
エプスタイン病	(217)	0	0	0	0	0	0	0	0

	合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
アルポート症候群 (218)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
ギャロウェイ・モト症候群 (219)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急速進行性糸球体腎炎 (220)	4	0	0	0	0	1	0	1	2
抗糸球体基底膜腎炎 (221)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一次性ネフローゼ症候群 (222)	12	0	0	1	1	1	2	5	2
一次性膜性増殖性糸球体腎炎 (223)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紫斑病性腎炎 (224)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性腎性尿崩症 (225)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
間質性膀胱炎 (ハンナ型) (226)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オスラー病 (227)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
閉塞性細気管支炎 (228)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺胞蛋白症 (自己免疫性又は先天性) (229)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺胞低換気症候群 (230)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 1 - アンチトリプシン欠乏症 (231)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カーニー複合 (232)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウォルフラム症候群 (233)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペルオキシソーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。) (234)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副甲状腺機能低下症 (235)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
偽性副甲状腺機能低下症 (236)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎皮質刺激ホルモン不応症 (237)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビタミンD 抵抗性くる病/ 骨軟化症 (238)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビタミンD 依存性くる病/ 骨軟化症 (239)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
フェニルケトン尿症 (240)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症1 型 (241)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症2 型 (242)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症3 型 (243)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メーブルシロップ尿症 (244)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プロピオン酸血症 (245)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メチルマロン酸血症 (246)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イソ吉草酸血症 (247)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルコーストランスポーター1 欠損症 (248)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルタル酸血症1 型 (249)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルタル酸血症2 型 (250)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿素サイクル異常症 (251)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
リジン尿性蛋白不耐症 (252)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性葉酸吸収不全 (253)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ポルフィリン症 (254)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
複合カルボキシラーゼ欠損症 (255)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋型糖原病 (256)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝型糖原病 (257)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症 (258)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症 (259)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シトステロール血症 (260)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
タンジール病 (261)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性高カイロミクロン血症 (262)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳腱黄色腫症 (263)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無β リポタンパク血症 (264)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脂肪萎縮症 (265)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族性地中海熱 (266)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
高IgD 症候群 (267)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中條・西村症候群 (268)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群 (269)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性再発性多発性骨髄炎 (270)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
強直性脊椎炎 (271)	2	0	1	0	0	0	1	0	0
進行性骨化性線維異形成症 (272)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
肋骨異常を伴う先天性側弯症	(273)	0	0	0	0	0	0	0	0
骨形成不全症	(274)	0	0	0	0	0	0	0	0
タナトフォリック骨異形成症	(275)	0	0	0	0	0	0	0	0
軟骨無形成症	(276)	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ管腫症/ ゴーハム病	(277)	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大リンパ管奇形 (頸部顔面病変)	(278)	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大静脈奇形 (頸部口腔咽頭びまん性病変)	(279)	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大動静脈奇形 (頸部顔面又は四肢病変)	(280)	0	0	0	0	0	0	0	0
クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	(281)	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性赤血球形成異常性貧血	(282)	0	0	0	0	0	0	0	0
後天性赤芽球癆	(283)	1	0	0	0	0	0	0	1
ダイヤモンド・ブラックファン貧血	(284)	0	0	0	0	0	0	0	0
ファンコニ貧血	(285)	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性鉄芽球性貧血	(286)	0	0	0	0	0	0	0	0
エプスタイン症候群	(287)	0	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性出血病XIII	(288)	0	0	0	0	0	0	0	0
クロンカイト・カナダ症候群	(289)	0	0	0	0	0	0	0	0
非特異性多発性小腸潰瘍症	(290)	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒルシュスプルング病 (全結腸型又は小腸型)	(291)	0	0	0	0	0	0	0	0
総排泄腔外反症	(292)	0	0	0	0	0	0	0	0
総排泄腔遺残	(293)	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性横隔膜ヘルニア	(294)	0	0	0	0	0	0	0	0
乳幼児肝巨大血管腫	(295)	0	0	0	0	0	0	0	0
胆道閉鎖症	(296)	0	0	0	0	0	0	0	0
アラジール症候群	(297)	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性膵炎	(298)	0	0	0	0	0	0	0	0
嚢胞性線維症	(299)	0	0	0	0	0	0	0	0
I g G 4 関連疾患	(300)	5	0	0	1	0	0	1	3
黄斑ジストロフィー	(301)	0	0	0	0	0	0	0	0
レーベル遺伝性視神経症	(302)	0	0	0	0	0	0	0	0
アッシャー症候群	(303)	0	0	0	0	0	0	0	0
若年発症型両側性感音難聴	(304)	1	0	0	1	0	0	0	0
遅発性内リンパ水腫	(305)	0	0	0	0	0	0	0	0
好酸球性副鼻腔炎	(306)	8	0	0	1	2	4	0	1
カナバン病	(307)	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性白質脳症	(308)	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性ミオクローヌスてんかん	(309)	0	0	0	0	0	0	0	0
先天異常症候群	(310)	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性三尖弁狭窄症	(311)	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性僧帽弁狭窄症	(312)	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性肺静脈狭窄症	(313)	0	0	0	0	0	0	0	0
左肺動脈右肺動脈起始症	(314)	0	0	0	0	0	0	0	0
ネイルパテラ症候群 (爪膝蓋骨症候群) /LMX1B関連腎症	(315)	0	0	0	0	0	0	0	0
カルニチン回路異常症	(316)	0	0	0	0	0	0	0	0
三頭酵素欠損症	(317)	0	0	0	0	0	0	0	0
シトリン欠損症	(318)	0	0	0	0	0	0	0	0
セピアプテリン還元酵素 (SR)欠損症	(319)	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性グリコシルホスファチジルイノシトール (GPI)欠損症	(320)	0	0	0	0	0	0	0	0
非ケトーシス型グリシン血症	(321)	0	0	0	0	0	0	0	0
β-ケトチオラーゼ欠損症	(322)	0	0	0	0	0	0	0	0
芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	(323)	0	0	0	0	0	0	0	0
メチルグルタコン酸尿症	(324)	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性自己炎症疾患	(325)	0	0	0	0	0	0	0	0
大理石骨病	(326)	0	0	0	0	0	0	0	0

	合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	(327)	0	0	0	0	0	0	0	0
前眼部形成異常	(328)	0	0	0	0	0	0	0	0
無虹彩症	(329)	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性気管狭窄症	(330)	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性多中心性キャスルマン病	(331)	2	0	0	0	1	0	0	1
膠様滴状角膜ジストロフィー	(332)	0	0	0	0	0	0	0	0
ハッチンソン・ギルフォード症候群	(333)	0	0	0	0	0	0	0	0

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表36①イ)

(2) 地域支援ネットワーク事業

ア 医療相談事業

難病患者及びその家族に対して医療及び日常生活に係る相談や助言指導を行うとともに、支援者の資質の向上をはかることで、患者・家族の療養上の不安解消を図るもの。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の流行により未実施。

イ 在宅療養支援計画策定・評価会議

目的

難病を主な要因とする身体の機能障がいや長期安静の必要から日常生活に著しい障がいがあり総合的なサービスの提供を必要とする在宅患者に対し、個々の患者の実態に応じたきめ細やかな支援を行うため専門医、市の福祉及び介護保険担当、各種サービス提供機関等との連携の下に、対象別の在宅療養支援計画の作成、評価を行うもの。

開催年月日	疾患名	参加機関	協議内容
令和5年 2月21日	パーキンソン病	担当ケアマネ・保健所保健師 計4名	同居家族の介護負担が大きく心身の疲弊が著しいことから、家族の思いと、今後の本人の療養支援の方向性について確認。

ウ 難病新聞「南風」の発行

平成7年度から、難病患者・家族の方が中心となって難病新聞「南風」を発行しており、保健所はその活動を支援している。

	発行時期	対象者	配布数	
第66号	令和4年11月	受給者証保持者	726部	<ul style="list-style-type: none"> 更新手続未済者あて、更新未決案内に同封し保健所より郵送。 更新済み受給者証送付者あて、県庁からの郵送便に同封

エ 南部保健所管内難病対策地域協議会

難病法第32条に基づき平成29年度から設置。関係機関との連携強化を図るとともに、地域における難病患者への支援体制にかかる課題や難病対策のあり方、体制整備等について協議を行うもの。

令和4年度は、「難病患者の災害時支援」をテーマに実施。

開催年月日	参加者	内容
令和4年 12月20日	病院地域医療連携室・訪問看護ステーション連絡会代表・介護支援専門員連絡会代表・市役所（福祉保健企画課・社会福祉課・高齢者福祉課・障がい福祉課・健康増進課） 計17名	(1) 行政説明 「管内難病患者の現状～災害対策の視点から～」 南部保健所地域保健課 「避難行動要支援者及び個別避難計画への取り組み」 佐伯市役所社会福祉課 (2) 意見交換 ①感想 ②各所属の災害対策の取り組み紹介 ③災害対応が急がれると思われるケース・事例の紹介 ④災害準備ガイドブックの紹介 〈課題〉 ・難病患者の災害対策について、関係機関が集まり協議する機会が少ない。 ・病院について、レスパイト入院の取り決め等なく、その場その場での対応となっている。 ・避難所への医療供給をどのような形で行うのか。 ・災害時の準備を患者や家族にしてもらえよう、平常時から呼びかける必要がある。

10 結核対策

令和4年の管内の有病率は7.8（人口10万対）、罹患率は17.1（人口10万対）である。結核登録者は令和4年末で15人（患者11人・潜在性結核感染症4人）で、依然多い傾向にある。

結核は過去の病気と考えられている傾向にあるが、若者の不規則な生活や、持病をもつ高齢者が増加していることから、結核が再興する傾向にある。そのため、結核対策としては、検診の受診促進等の啓発はもとより、結核発生時には本人への早期面接、訪問指導、家族及び接触者検診の徹底等を図り、新たな発生・予防に努めている。

(1) 結核新登録者数（活動性分類別・年齢階級別）

（単位：人）

（令和4年）

	活 動 性 結 核								潜在性結核感染症（別掲）
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺外結核活動性	
		総 数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性・その他		
			総 数	初 治	回 療				
総 数	11	6	3	3	-	3	-	5	4
0～4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	1
20～29歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30～39歳	1	-	-	-	-	-	-	1	-
40～49歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50～59歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60～69歳	2	2	1	1	-	1	-	-	2
70歳～	8	4	2	2	-	2	-	4	1
令和3年	7	5	5	5	-	-	2	2	2

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

（標準化様式 表26）

(2) 結核活動性分類別登録者数（受療状況別）

（単位：人）

（令和4年）

受療状況	総 数	活 動 性 結 核						潜在性結核感染症（別掲）		
		総 数	活動性肺結核			活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	治療中	観察中
			登録時喀痰塗抹陽性	登録時その他の菌陽性	登録時菌陰性・その他					
総 数	11	5	2	2	-	1	4	2	1	3
入 院	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-
外 来 治 療	3	3	-	2	-	1	-	-	1	-
治 療 な し	6	-	-	-	-	-	4	2	-	3

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

（標準化様式 表28）

(3) 結核有病率・罹患率

(単位：人、%)

(令和4年末現在)

	登録者数	有病率				罹患率				死亡率	
		活動性結核患者数	有病率	肺登録時菌陽性患者数	肺登録時菌陽性患者数	新登録患者数	罹患率	菌陽性肺結核患者数	菌陽性肺結核罹患率	死亡者数	死亡率
令和2年	21	3	4.0	3	4.5	2	3.0	2	3.0	-	-
令和3年	19	6	9.1	5	7.6	7	10.7	5	7.6	-	-
令和4年	11	5	7.8	4	6.2	11	17.1	6	9.3	-	-

注：有病率、罹患率を算出する際の基準人口は、毎年10月1日現在人口

(標準化様式 表29)

有病率、罹患率、死亡率は人口10万対率で表したもの

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

(4) 結核予防（健康診断の実施状況）

(単位：人)

(令和4年度)

	総数	定期						接触者健診		
		事業者	学校長	施設の長		市町村長		実施件数	患者家族	その他
				刑事施設	社会福祉施設	65歳以上	その他			
ツベルクリン反応検査	-	/	/	/	/	/	/	/	-	-
注者判定者数	-	/	/	/	/	/	/	/	-	-
陰性者数	-	/	/	/	/	/	/	/	-	-
陽性者数	-	/	/	/	/	/	/	/	-	-
集団健康診断実施件数	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/
健康診断受診者	8,279	3,460	583	/	551	3,488	-	/	18	179
間接撮影者数	994	336	583	/	71	-	-	/	-	4
直接撮影者数	7,125	3,124	-	/	480	3,488	-	/	9	24
喀痰検査者数	-	-	-	/	-	-	-	/	-	-
I G R A検査者数	163	/	/	/	/	/	/	/	12	151
被発見者数	結核患者	1	-	-	/	-	-	/	-	1
	結核潜在感染者	1	-	-	/	-	-	/	-	1
	あると診断された者	5	-	-	/	-	-	/	1	4

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表30)

(5) 精密検査（従来の管理検診）実施状況

(単位：人、%)

(令和4年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B)/(A)	受診者内訳			要医療率 (C)/(B)
		総数 (B)	保健所 実施分	医療機 関委託	その他		要医療 (C)	要観察	観察 不要	
佐伯市	15	15	7	-	8	100%	-	8	7	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表31)

(6) 接触者健診（患者家族健診）実施状況

(単位：人、%)

(令和4年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B)/(A)	受診結果内訳				要医療率 (C)/(B)
		総数 (B)	保健所 実施分	医療機 関委託	その他		要医療(C)		要観察	観察 不要	
							結核	潜在性 結核 感染症			
管内	18	18	15	1	2	100.0%	-	-	14	4	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表32-1)

(7) 接触者健診（その他）実施状況

(単位：人、%)

(令和4年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B)/(A)	受診結果内訳				要医療率 (C)/(B)
		総数 (B)	保健所 実施分	医療機 関委託	その他		要医療(C)		要観察	観察 不要	
							結核	潜在性 結核 感染症			
管内	181	181	150	2	19	100.0%	1	1	107	72	1.1%

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表32-2)

(8) 研修会

開催なし

1 1 感染症対策

(1) 感染症発生状況

(単位：人)

令和4年度

区分	疾患名	管内届出数
1類	エボラ出血熱	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-
	痘 ぞう	-
	南米出血熱	-
	ペ ス ト	-
	マールブルグ熱	-
	ラ ッ サ 熱	-
2類	急性灰白髄炎	-
	結 核	13
	ジ フ テ リ ア	-
	重症急性呼吸器症候群 (SARS)	-
	中東呼吸器症候群 (MERS)	-
	鳥インフルエンザ (H5N1)	-
	鳥インフルエンザ (H7N9)	-
3類	コ レ ラ	-
	細菌性赤痢	-
	腸管出血性大腸菌感染症	2
	腸 チ フ ス	-
	パ ラ チ フ ス	-
4類	44 疾患	5
5類	22 疾患 (全数報告分)	3

新型インフルエンザ等感染者	新型コロナウイルス感染症	14,523
---------------	--------------	--------

R3年2月13日付けで「指定感染症」から変更

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表33)

注) 全数把握 (全ての医師が、全ての患者の発生について届出を行う感染症) については、最寄りの保健所に届け出ることとなっており、患者の居住地と届出保健所が異なる場合がある。

(2) 予防接種

ア 予防接種実施状況 (A類疾病)

令和4年度 (単位:人)

A類疾病	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン (DPT)				沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド (DT)				不活化ポリオワクチン (IPV)				沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン(DPT-IPV)				日本脳炎ワクチン			
	第1期				第1期				初回接種				第1期				第1期			
	初回接種				初回接種				追加接種				初回接種				追加接種			
	第1回	第2回	第3回	追加接種	第1回	第2回	追加接種	第2期	第1回	第2回	第3回	追加接種	第1回	第2回	第3回	追加接種	第1回	第2回	追加接種	第2期
0歳													294	298	281		13	11	-	
1歳														1	3	261	77	81	27	
2歳															36	11	12	52		
3歳															4	263	241	59		
4歳															1	14	26	245		
5歳													1		2	7	8	156		
6歳														1	2	6	7	79		
7歳																	1	18		
8歳																				
9歳																			309	
10歳																			151	
11歳							146												64	
12歳							182												58	
13歳																				
14歳																				
15歳																		1	4	
16歳																		2	6	
17歳																	3	4	8	60
18歳																	3	3	9	92
19歳																	1	2	4	20
計	-	-	-	-	-	-	328	-	-	-	-	-	294	300	285	306	398	396	660	764
(再掲) 個別							328						294	300	285	306	398	396	660	764
(再掲) 集団																				

資料: 南部保健所調べ

(標準化様式 表34①)

令和4年度 (単位:人)

A類疾病	ヒブワクチン				小児用肺炎球菌ワクチン				ヒトパピローマウイルス (HPV) ワクチン			水痘ワクチン		B型肝炎ワクチン			ロタウイルスワクチン					
	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第1回	第2回	第3回	1価		5価			
	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第1回	第2回	第3回	
0歳	291	294	288		291	294	288							290	294	273	100	100	183	185	186	
1歳				264		1	1	266				269	215									
2歳								5				6	68									
3歳																						
4歳																						
5歳																						
6歳																						
7歳																						
8歳																						
9歳																						
10歳																						
11歳											1											
12歳										18	14	10										
13歳										33	30	16										
14歳										24	20	17										
15歳										32	25	23										
16歳										29	36	33										
計	291	294	288	264	291	295	289	271	326	281	225	275	283	290	294	273	100	100	183	185	186	
(再掲) 個別	291	294	288	271	291	295	289	271	326	281	225	275	283	290	294	273	100	100	183	185	186	
(再掲) 集団																						

A類疾病	麻しん風しん混合ワクチン		麻しんワクチン		風しんワクチン	
	第1期	第2期	第1期	第2期	第1期	第2期
1歳	276		0		0	
5歳		257		0		0
6歳		147		0		0
計	276	404	0	0	0	0
(再掲) 個別	276	404	0	0	0	0
(再掲) 集団	0	0	0	0	0	0

A類疾病	BCGワクチン		
	5月未満	5月以上1歳未満	計
接種者数	0	284	284
(再掲) 個別	0	284	284
(再掲) 集団	0	0	0

(標準化様式 表34①)

資料: 南部保健所調べ

イ 予防接種実施状況 (B類疾病)

(単位：人)

令和4年

B類疾病		インフルエンザワクチン		計
		60歳以上 65歳未満	65歳以上	
佐伯市	接種者数	28	17028	17056
	対象者数	28		28

(標準化様式 表3 4 ㉔)

(単位：人)

令和4年

B類疾病		成人用肺炎球菌ワクチン								計	
		60歳以上 65歳未満	65歳相当	70歳相当	75歳相当	80歳相当	85歳相当	90歳相当	95歳相当		100歳相当
佐伯市	接種者数	0	414	133	146	87	62	61	31	4	938
	対象者数	0									0

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表3 4 ㉔)

(3) エイズ対策

国内のHIV感染者・エイズ患者は依然として増加傾向に有り、感染の拡大防止は重要な課題である。南部保健所では「大分県エイズ対策基本指針」に基づき、正しい知識の普及や検査・相談体制の充実を図っている。

ア 普及啓発事業

実施月日	内 容	対象者
令和4年6月7日	H I V検査普及週間 日中検査時間延長（検査数3件）	一般住民
令和4年12月6日	世界エイズデー 日中検査時間延長（検査数1件）	一般住民

イ エイズ相談及びH I V抗体検査実施状況

(単位：件)

		相談件数（実）			H I V抗体検査			陽性 件数
		総数	電話	来所	総数	スクリーニン グ検査	確認検査	
令和2年度	男	15	14	1	12	11	-	-
	女		1	1		1	-	-
令和3年度	男	15	14	-	9	9	-	-
	女		1	-		-	-	-
令和4年度	男	28	19	-	12	6	-	-
	女		9	-		6	-	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表35)

ウ 特定感染症検査

(単位：件)

		性器クラミジア		梅毒検査	H C V 抗体検査	H B s 抗原検査
		血液	P C R			
令和2年度	総数		1	7	7	7
	男		1	8	6	6
	女		5	1	1	1
令和3年度	総数		2	3	3	3
	男		2	3	3	3
	女		-	-	-	-
令和4年度	総数		4	14	11	11
	男		3	7	6	6
	女		1	7	5	5

注：（ ）に陽性件数を再掲

(4) 社会福祉施設向け感染症対策研修会

当保健所では例年、社会福祉施設を対象に消毒インストラクター養成事業を実施してきたが、新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえ、地域の感染症対応能力のさらなる強化を図るための研修会を開催した。

(令和4年度)

開催日時	内 容	対象	参加者数
令和4年11月2日 (火) 14:00～ 16:00	「令和4年度社会福祉施設感染症対策研修会」 1 行政説明：新型コロナウイルス感染症の発生動向および佐伯市の 高齢者施設での発生状況について 説明者：南部保健所長 2 講話：感染対策（標準予防策）を見直そう 講師：長門記念病院 感染管理認定看護師 村西 正美 氏 3 演習・デモンストレーション ①個人防護具の着脱・廃棄について 講師：南海医療センター 感染管理認定看護師 中野 智美 氏 ②手洗い・手指消毒方法とタイミング 講師：南海医療センター 感染管理認定看護師 三股 阿沙美 氏	高齢者施設の 施設長	21人

(5) 肝炎対策

ア 保健所肝炎検査

(令和4年度)

	HBs抗原検査	HCV抗体検査	HCV核酸増幅検査
検査件数	11	11	-
陽性件数	-	-	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表105)

イ B型ウイルス性・C型ウイルス性肝炎治療に対する医療費助成制度

肝炎対策基本法の成立により、平成22年4月にB型慢性肝炎患者の核酸アナログ製剤治療に対する助成を開始、これまでの自己負担限度額が引き下げられ、従来のインターフェロン治療費助成制度の2回目の利用も認めることになった。平成26年12月にC型慢性肝炎に対するインターフェロン治療の再治療（3剤併用）、平成27年5月にはC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変に対するインターフェロンフリー治療が助成対象に追加された。

	インターフェロン治療	インターフェロンフリー治療	核酸アナログ製剤治療		計
			新規	更新	
令和4年度	-	7	3	69	79

(標準化様式 表107)

1 2 介護保険

(1) 要介護認定者数

(単位：人)

(令和5年4月1日現在)

区分	合計	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
市名								
佐伯市	4,309	349	451	932	642	529	816	590

資料：佐伯市調べ

(標準化様式 表66)

(2) 介護保険サービス受給状況

(単位：人)

(令和5年4月1日現在)

区分	介護予防サービス受給者内訳		居宅サービス受給者内訳						施設サービス受給者内訳			
	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	計
市名												
佐伯市	204	322	762	530	333	434	260	2,845	331	352	0	683

資料：佐伯市調べ

(標準化様式 表67)

(3) 指定居宅サービス事業所等の数

(令和5年4月1日現在)

区分	大分県	佐伯市
指定件数	7,042	414
訪問介護	435	35
訪問入浴介護	13	1
訪問看護	554	26
訪問リハビリテーション	216	12
居宅療養管理指導	1,507	85
通所介護	372	20
通所リハビリテーション	155	8
短期入所生活介護	135	15
短期入所療養介護	97	5
特定施設入居者生活介護	45	4
福祉用具貸与	88	6
特定福祉用具販売	87	6
居宅介護支援	401	21
介護予防訪問入浴介護	12	1
介護予防訪問看護	547	26
介護予防訪問リハビリテーション	217	12
介護予防居宅療養管理指導	1,501	84
介護予防通所リハビリテーション	157	8
介護予防短期入所生活介護	134	15
介護予防短期入所療養介護	94	5
介護予防特定施設入所生活介護	42	4
介護予防福祉用具貸与	85	6
特定介護予防福祉用具販売	87	6
地域包括支援センター	61	3
施設数計	160	12
介護老人福祉施設	82	7
介護老人保健施設	69	5
介護療養型医療施設	9	0

資料：県高齢者福祉課調べ

(標準化様式 表68)

※休止中施設を除く

(4) 地域密着型サービス事業所等の数

(令和5年4月1日現在)

区分	大分県	佐伯市
指定件数	746	61
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	12	2
夜間対応型訪問介護	5	0
認知症対応型通所介護	50	3
小規模多機能型居宅介護	44	1
認知症対応型共同生活介護	145	16
地域密着型特定施設入居者生活介護	9	2
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	45	5
看護小規模多機能型居宅介護	10	1
介護予防認知症対応型通所介護	48	3
介護予防小規模多機能型居宅介護	43	1
介護予防認知症対応型共同生活介護	143	16
介護予防支援事業所	63	3
地域密着型通所介護	129	8

資料：県高齢者福祉課調べ

(標準化様式 表69)

※休止中施設を除く

(5) 介護保険関連研修

介護認定審査会委員及び認定調査員の研修及び適正化検討会

*保健所実施分

研修会名	対象者 (会議については参加者)	開催日	参加者	内容
介護認定審査会 委員研修	審査会委員 (現任)	令和4年 10月4日	1人	*ネット環境が整わない者が対象 ・動画視聴研修 内容 「審査手順と留意点の振り返り及び特記事項と 主治医意見書審査会における審査のポイント」等 講師 一般財団法人 福祉サービス評価機構 保健部門 統括理事 奥住 浩代 氏
佐伯市介護認定 審査会傍聴	佐伯市 県高齢者福祉課 南部保健所	令和4年 12月8日	3人	審査件数30件
介護保険運営 適正化検討会		令和5年 1月26日	10人	1 情報提供 「介護認定審査の適正化に向けて ～業務分析 データ及び介護認定審査会傍聴から～」 2 意見交換 ①介護認定審査会の現状と課題 ②認定調査の現状と課題について

認定調査員 研修会	認定調査員 (新規)	* 県が実施
	認定調査員 (現任)	
介護認定審査会 委員研修	審査会委員 (新規)	
	審査会委員 (現任)	

1 3 介護予防

介護保険法の目的である高齢者の「介護予防」「自立支援」「尊厳保持」の観点から、要介護状態となっても住み慣れた地域で安心して暮らせるための包括的なケア体制整備が求められている。

(1) 圏域介護予防検討会

日 時：令和5年2月28日（火）14:00-15:30

場 所：南部保健所 災害対応会議室

参加者：佐伯地域リハビリテーション広域支援センター、佐伯市社会福祉協議会、
佐伯市高齢者福祉課、佐伯市健康増進課、栄養士会・歯科衛生士会、
保健所

内 容：

- (1) 介護予防事業についての国・県の動向
- (2) 佐伯市の取組について
 - ①介護予防・日常生活支援総合事業における取組と課題について
市高齢者福祉課・地域包括支援センター
 - ②佐伯市における生活習慣病対策について
市健康増進課・保健係
- (3) 意見交換

1 4 看護対策

佐伯地域の看護職員確保定着推進プランに基づき、看護職員の連携強化及び資質の向上を図るとともに、地域住民に対して看護活動を普及するため取り組んでいる。

(1) 「看護の日」及び「看護週間」事業

1990年（平成2年）に制定された「看護の日」の普及啓発を通して、県民一人ひとりが看護について関心を高め理解を深めるとともに看護の明るいイメージづくりを図り、看護職員等の就業を促進し、活力ある長寿社会に寄与するため実施した。

ア ふれあい看護体験

実施日時	体験施設	内 容	参 加 者
令和4年 7月12日（火）	①佐伯中央病院 ②南海医療センター ③渡町台外科病院	一日看護師体験 ・オリエンテーション及び 講話「看護の心」 ・看護体験 ・反省会	佐伯市内の高等学校 3校の3年生 16人
令和4年 7月15日（金） 7月27日（水）	・西田病院 ・長門記念病院 ・曾根病院	*コロナの発生状況により開催中止。	

イ 「看護の日」及び「看護週間」の広報活動

*新型コロナウイルス感染症の影響により、R2年度に引き続き普及啓発等の街頭広報活動は中止。

実施日時	場 所	内 容	配布数
令和4年5月中に 各機関が設定して 実施	看護ネットワーク 推進会議委員の 所属機関	「看護の日」及び「看護週間」のチラシ及び啓発グッズ（クリアファイル）を各医療機関、市役所、准看学院、保健所等の患者及び家族、外来者、看護学生、地域の高校生、職員等に配布（配布方法は各機関の創意工夫で検討し実施）	410部

(2) 看護の地域ネットワーク推進事業

佐伯地域における病院の看護管理者及び診療所・介護施設・訪問看護ステーション・行政の看護職代表の16人が、地域の看護課題解決に向けた研修及び会議の企画・運営・評価を行い、『佐伯地域看護職員確保定着推進プラン第4期』の推進や地域包括ケアシステム推進に向けた看護職間の連携強化と多職種との連携促進を図っている。今年度は、コロナ禍による実情をふまえて、「新型コロナウイルス感染症」対策強化のための事業及び地域包括ケア推進を柱とした活動方針をたて、事業を実施した。

ア 看護ネットワーク推進会議

実施日時	協 議 内 容	出席者
令和4年4月15日 10:00～11:30	1. COVID-19に係る意見交換 2. 令和4年度事業計画について協議 3. 令和4年度ふれあい看護体験について協議 4. 診療所看看連携・訪問看護連絡会の情報共有	13人
令和4年6月17日 10:00～11:30	1. COVID-19に係る情報提供・意見交換 2. 理事会報告等 3. ふれあい看護交流会延期について協議 4. 在宅医療・介護連携推進のための取組協議 5. 今後の事業計画について協議 「COVID-19の対応について」（南部保健所）	15人
令和4年7月15日 10:00～11:30	1. COVID-19に係る情報提供・意見交換 2. 令和4年度事業計画について協議 ①ふれあい看護交流会について ②第1回CNIC連絡会、新人看護職員研修 3. 在宅医療・介護連携推進のための取組協議	12人
令和4年9月16日 10:00～11:30	(施設代表者会議) 1. 理事会報告等（藤本副会長・伊南理事来訪） 2. COVID-19に係る情報提供・意見交換 3. 看護ネットワーク推進事業の進捗状況と今後の計画について報告 ①令和4年度感染症対応実践力向上事業について協議（第2回ICN連絡会、感染症研修会の開催） ②在宅医療・介護連携推進のための取組協議（多職種研修会の開催、入退院時ルール調査） 4. 令和4年度「看護職員の確保定着に関する実態調査」の実施について	15人
令和4年11月18日 10:00～11:30	1. COVID-19に係る情報提供・意見交換 2. 在宅医療・介護連携推進について ①多職種研修会の取組報告者について ②看取りに関する各機関ごとの交換 3. 看護ネットワーク推進事業の進捗状況と今後の計画について ①新人看護職員研修について ②中小規模病院等看護管理者連絡会 4. 診療所看看連携・訪問看護連絡会の情報共有	14人
令和5年1月20日 10:00～11:30	1. COVID-19に係る情報提供・意見交換 2. 意見交換「今年度事業の振り返りと次年度に向けて」等	14人
令和5年3月10日 10:00～11:30	1. 令和4年度事業報告・振り返り 2. 令和5年度事業方針及び計画案について ・看護ネットワーク推進会議 ・『看護の日』及び『看護週間』事業・関連研修計画等 3. 情報交換	17人

イ 看護職員の確保定着に関する実態調査

実施期間	調査対象	調査方法	調査内容
令和4年8月	佐伯地域の病院に勤務する常勤看護職員	佐伯地域の8病院の看護管理者に依頼（回収率100%）	看護職員の確保定着に関する実態調査（全県共通版）

ウ 新人ナースサポート研修

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和4年11月28日 14:30～16:30	南部保健所	講義 「看護職のストレスコーピング」 講師 大分大学福祉健康科学部 准教授 飯田 法子氏	採用1～3年目の看護職 26人

エ 介護施設等看護職員サポート会議（訪問看護ステーション連絡会）

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和4年12月9日 18:30～19:40	南部保健所 各訪問看護ステーション事務所 *ZOOM開催	1 新型コロナウイルス感染症に関する情報提供（南部保健所より） ①管内の新型コロナの発生状況について ②新型コロナ対応をする中で見えてきた課題について 2 訪問看護ステーションより、「地域での支援の実際について」 3 意見交換	訪問看護ステーション 8人 保健所 5人

オ 社会福祉施設向け感染症研修会

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和4年11月2日 14:00～16:00	佐伯市保健福祉総合福祉センター 和楽大研修室	1 開会 2 行政説明 「高齢者施設におけるCOVID-19感染症」 南部保健所 副所長 林下 陽二氏 3 講義① 「平常時の感染対策と発生時の対応について ～職員が感染源とならないために～」 講 師 長門記念病院 感染管理認定看護師 村西 正美氏 4 講義②、演習 「個人防護具の着脱・廃棄について ～正しい脱ぎ方できますか？～」 講師 南海医療センター 感染管理認定看護師 中野 智美氏 5 講義③、演習 「手洗い・手指消毒方法とタイミング」 講師 南海医療センター 感染管理認定看護師 三股 阿沙美氏 6 閉会	40施設 56人

カ 看護連携強化フォーラム（※佐伯市在宅医療・介護連携事業と共催事業）

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和4年12月2日 18:30～20:40	佐伯市役所 6階大会議室	1 開会あいさつ 南部保健所 所長 糸長 伸能氏 2 講演 「いのちを受け止めるコミュニティづくり ～在宅ケアの体験をとおして～」 講師 にのさかクリニック 理事長 二ノ坂 保喜氏 3 座談会 「佐伯市の在宅医療介護連携を推進するために必要なこと」 座長 在宅支援クリニックえがお 医師 山内 勇人氏 実践報告者 長門記念病院 看護部長 司農 ゆかり氏 南海医療センター SW 古木 和美氏 佐伯市介護支援専門員協会代表 國部 昭夫氏 4 フロアとの意見交換 5 閉会	市内の医療機関、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、行政等の医療・介護職等 139人

キ 中小規模病院等看護管理者連絡会

（看護マネジメント研修Ⅰ：管理者向け研修）

大分県は、県内で9割を占めている200床以下病院の看護管理者の育成をし、安心安全な医療・看護提供のシステムづくりを目的として、平成29年度から委託事業（大分県立看護科学大学委託）として開始した。当管内は、平成30年度、令和元年度の2年間のモデル地域として取組を行った。その後のフォローアップとして、実施しており、今年度より名称変更した。

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和5年3月10日 11:30～13:00	南部保健所 災害対応会議室	1 グループワーク テーマ①「コロナ禍での看護の専門性の発揮」 テーマ②「どうしていますか？次期リーダー育成?!」 2 グループワーク共有 3 まとめ・助言 認定看護管理者 南海医療センター看護部長 奥野 美徳氏 塩月内科小児科医院看護部長 北谷 玲子氏	11人

1 5 保健師活動状況

(1) 保健師配置状況

(単位：人)

(令和4年度)

南部保健所		佐伯市				
健康安全企画課	地域保健課	健康増進課		障がい福祉課	高齢者福祉課	
1	8	20		2	5	

(2) 家庭訪問実施状況

(単位：人)

年度		総数		母子保健														
				妊婦		産婦		新生児 (未熟児を除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児を除く)		幼児		その他		
				実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	
R2	南部保健所	53	89	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	11
	佐伯市	1,645	2,388	9	11	345	380	40	43	3	3	332	379	148	223	34	37	
R3	南部保健所	32	81	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6	
	佐伯市	1,015	1,532	4	7	297	314	30	32	2	5	289	334	111	215	9	27	
R4	南部保健所	41	88	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5	
	佐伯市	1,158	1,547	5	9	258	267	37	42	4	4	268	282	126	168	7	20	

年度		精神		難病		結核		感染症 (結核を除く)		高齢者		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
R2	南部保健所	8	19	8	15	18	32	12	12	0	0	0	0
	佐伯市	186	675	0	0	/	/	/	/	108	138	440	499
R3	南部保健所	10	23	4	4	16	48	0	0	0	0	0	0
	佐伯市	72	313	2	5	/	/	/	/	127	196	72	84
R4	南部保健所	9	26	17	31	11	26	0	0	0	0	0	0
	佐伯市	79	291	2	5	/	/	/	/	285	355	87	104

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表108)

(3) 健康相談実施状況

(単位：人)

年度		母子		精神		難病		高齢者												総合健康相談					
								重点健康相談																	
								高血圧		脂質異常		糖尿病		歯周疾患		骨粗鬆症		女性の健康				病態別			
								開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延			開催回数	延	開催回数	延
R2	南部保健所	189	236	29	1,120	185	541	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	佐伯市	1,170	2,013	408	1,120	0	0	3	3	3	3	9	9	0	0	0	0	3	3	2	2	286	289		
R3	南部保健所	159	207	24	32	281	659	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	佐伯市	988	1,616	154	458	5	6	6	7	3	3	5	5	0	0	1	1	2	2	170	170	296	311		
R4	南部保健所	150	195	24	31	457	555	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	佐伯市	1,049	1,644	162	464	6	7	13	13	3	3	8	8	19	19	0	0	6	6	17	17	222	223		

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ (電話相談は除く)

16 原爆被爆者対策

被爆者に対する保健、医療及び福祉にわたる総合的な援護対策を行うための「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、管内の原子爆弾被爆者に対して、医療特別手当・健康管理手当・保健手当及び介護手当等を状況に応じて支給するとともに、各種健康診断等を実施している。

管内の原子爆弾被爆者の年齢構成は、100歳代が1人、90歳代14人、80歳代が6人、70歳代が4人となっており、年々高齢化が進むため、健康管理については、一層の支援が必要である。

(1) 被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況

(単位：件)

	健康手帳交付数	各種手当支給状況						
		健康管理手当	保健手当		介護手当	医療特別手当	特別手当	葬祭料
			保健手当Ⅰ	保健手当Ⅱ				
令和2年度末	31	22	-	-	-	3	-	1
令和3年度末	30	21	-	-	-	3	-	1
令和4年度末	22	15	-	-	-	2	1	1

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表37)

(2) 被爆者健康診断実施状況

(単位：人)

(令和4年度)

	定期健康診断（一般検査）				希望による健康診断（がん健診等）				二世健康診断	
	対象者数	受診者数	受診率（%）	要精密検査者数	対象者数	受診者数	受診率（%）	要精密検査者数	受診者数	要精密検査者数
	25	16	64.0	-	25	2	8.0	-	10	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表38)

1 7 献血対策

最近の輸血医療では、輸血による感染症や副作用を軽減させるうえで、400ml献血、成分献血から調整された血液による輸血が大半を占めていることから、移動献血では特に、400ml献血の確保に努めている。

(1) 献血状況

(単位：本、%)

令和 4 年度

	区	分	目	標	献	血	数	達	成	率
管 内		200ml		10		11		110.0		
		400ml		1,540		1,531		99.4		
南 部 保 健 所		200ml		10		11		110.0		
		400ml		1,540		1,531		99.4		
佐 伯 市		200ml		10		11		110.0		
		400ml		1,540		1,531		99.4		

資料：大分県赤十字血液センター「献血実績」

18 温泉

(1) 温泉地別源泉数等調

(令和5年3月31日現在)

温泉地名	源泉 総数 (A+B)	利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数				湧出量 l / 分	
		自噴	動力	自噴	動力	25℃ 未満	25℃ 以上 42℃ 未満	42℃ 以上	噴 気	自 噴	動 力
佐伯市	1	1	0	0	0	1	0	0	0	8	0

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表114)

(2) 温泉利用許可施設数調

(令和5年3月31日現在)

	温泉利用許可施設数 (旅館、ホテル、公衆浴場等)	
	浴用	飲用
佐伯市	9	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表115)

(3) 掘削等申請・許可の状況

令和4年度

	新規掘削		代替掘削		増掘		動力装置	
	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数
佐伯市	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表116)

(4) 温泉の公共利用

令和4年度

	浴用		飲用		計	
	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数
佐伯市	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表117)

19 薬務

(1) 薬事関係施設及び立入検査実施状況

(単位：か所、件)

令和4年度

	許可 年・登 度録・ 末届出 計施設 数	立 入 検 査 施 行 施 設 数	違 反 発 見 施 設 数	特 定 販 売 届 出 施 設 数	違 反 発 見 件 数														処 分 件 数					告 発 件 数				
					無 許 可 ・ 無 登 録 ・ 無 届 業	無 承 認 品	不 良 品	不 正 表 示 品	虚 偽 ・ 誇 大 広 告	特 定 疾 病 用 医 薬 品 等 の 広 告	未 承 認 医 薬 品 等 の 広 告	毒 劇 薬 の 貯 蔵 陳 列	毒 劇 薬 の 譲 渡 等	譲 渡 記 録 等	処 方 せ ん 医 薬 品 等	制 限 品 目 の 販 売	構 造 設 備 の 不 備	販 売 体 制 等 の 不 備	特 定 販 売 に 係 る 違 反	医 薬 品 販 売 業 者 の 違 反	製 造 販 売 後 安 全 管 理 の 不 備	品 質 管 理 の 不 備	そ の 他		・ 許 可 取 消 ・ 登 録 取 止	改 善 命 令 等	検 査 命 令 等	廃 棄 命 令 等
総 数	326	83	9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	7	-	-	-	-	2	-		
薬 品	薬 局	31	17	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	2	-		
	製 造 業	専 業																										
		大 臣 知 事																										
	製 造 販 売 業	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	第 1 種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	第 2 種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	店 舗 販 売 業	20	7	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	卸 売 販 売 業	6	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	薬 種 商 販 売 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特 例 販 売 業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	配 置	販 売 業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従 事 者		6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業 務 上 取 り 扱 っ 施 設																												
医 薬 部 外 品	製 造 業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	製 造 販 売 業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	販 売 業		19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業 務 上 取 り 扱 っ 施 設																											
化 粧 品	製 造 業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	製 造 販 売 業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	販 売 業		14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業 務 上 取 り 扱 っ 施 設																											
医 療 機 器	製 造 業	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	修 理 業	大 臣 知 事																										
		第 1 種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	製 造 販 売 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	第 2 種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	第 3 種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	販 売 業	高 度 管 理 医 療 機 器 等	38	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
		管 理 医 療 機 器	193	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
		一 般 医 療 機 器																										
	貸 与 業	高 度 管 理 医 療 機 器 等	14	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
管 理 医 療 機 器		5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
一 般 医 療 機 器																												
業 務 上 取 り 扱 っ 施 設																												
体 外 診 断 用 製 品	製 造 業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	製 造 販 売 業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業 務 上 取 り 扱 っ 施 設																											
再 生 医 療 等 製 品	製 造 業																											
	製 造 販 売 業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	販 売 業	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業 務 上 取 り 扱 っ 施 設																											

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表8)

(2) 毒劇物関係施設及び立入検査実施状況

(単位：件)

令和4年度

	（登録又は届出施設数）	立入検査施設数	違反発見施設数	含有の疑いのあるもの数	毒劇物又は政令で定める毒劇物の数	試験の結果毒劇物又政令で定める毒劇物含有であったもの数	施設登録・無届・無許可数	違反発見件数										措置							
								取扱責任者	取扱	表示	譲渡手続き	譲渡書の記載	交付の制限	販売品の制限	その他	登録取り消し	業務停止	設備改善	始末	その他	告知				
																						取扱	取扱	表示	譲渡手続き
総数	30	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南部保健所計	30	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
製造業	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸入業	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般販売業	南部保健所	19	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
農薬用品目録	南部保健所	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定品目録	南部保健所	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気メッキ業	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属熱処理業	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
毒劇物輸送事業	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第22条の5項の者	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表9)

20 食品衛生

(1) 監視指導

ア 旧食品衛生法に基づき許可を要する食品関係営業施設に対する監視・指導施設数

(単位：か所、件)

令和4年度

総 数		営業施設数 (年度末現在)	監視・指導施設数
総 数		887	199
飲 食 店	一般食堂・レストラン等	184	35
	仕出し屋・弁当屋	41	11
	旅 館	22	0
	そ の 他	230	26
菓子 (パンを含む) 製造業		102	19
乳 処 理 業		0	0
特 別 牛 乳 搾 取 処 理 業		0	0
乳 製 品 製 造 業		1	0
集 乳 業		0	0
魚 介 類 販 売 業		64	35
魚 介 類 競 り 売 り 営 業		4	0
魚 肉 練 り 製 品 製 造 業		20	3
食 品 の 冷 凍 ま た は 冷 蔵 業		20	8
か ん 詰 ま た は び ん 詰 食 品 製 造 業		4	1
喫 茶 店 営 業		56	8
あ ん 類 製 造 業		1	0
ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業		1	0
食 肉 処 理 業		7	1
食 肉 販 売 業		35	26
食 肉 製 品 製 造 業		0	0
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業		0	0
食 用 油 脂 製 造 業		2	1
マーガリン又はショートニング製造業		0	0
み そ 製 造 業		10	0
し ょ う ゆ 製 造 業		0	0
ソ ー ス 類 製 造 業		1	0
酒 類 製 造 業		3	0
豆 腐 製 造 業		8	4
納 豆 製 造 業		0	0
麵 類 製 造 業		6	2
そ う ざ い 製 造 業		35	12
添加物(法第13条第1項の規定による)の製造業		2	4
食 品 の 放 射 線 照 射 業		0	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業		3	3
氷 雪 製 造 業		0	0
食品衛生条例	つけもの製造業	25	0

注：監視・指導施設数は延べ数

(標準化様式 表39①)

資料：南部保健所調べ

イ 改正食品衛生法に基づく許可を要する食品関係営業施設に対する監視・指導施設数

(単位：か所、件)

令和4年度

	営業施設数 (年度末現在)	監視・指導施設数
総計	513	296
飲食店営業	332	181
調理の機能を有する自動販売機	4	1
食肉販売業	14	10
魚介類販売業	22	14
魚介類競り売り営業	2	1
集乳業	0	0
乳処理業	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0
食肉処理業	3	1
食品の放射線照射業	0	0
菓子製造業	53	31
アイスクリーム類製造業	0	0
乳製品製造業	0	0
清涼飲料水製造業	2	1
食肉製品製造業	1	0
水産製品製造業	22	13
氷雪製造業	0	0
液卵製造業	0	0
食用油脂製造業	0	0
みそ又はしょうゆ製造業	4	4
酒類製造業	0	0
豆腐製造業	2	1
納豆製造業	0	0
麺類製造業	0	0
そうざい製造業	35	22
複合型そうざい製造業	0	0
冷凍食品製造業	4	4
複合型冷凍食品製造業	0	0
漬物製造業	9	6
密封包装食品製造業	3	5
食品の小分け業	1	1
添加物製造業	0	0

注：監視・指導施設数は延べ数

(標準化様式 表119)

資料：南部保健所調べ

ウ 届出を要する食品関係営業施設に対する監視・指導施設数

(単位：か所、件)

令和4年度

		営業施設数 (年度末現)	監視・指導施設数
総 数		466	85
旧許可業種 であった営業	魚介類販売業(包装済みの魚介類のみの販売)	64	12
	食肉販売業(包装済みの食肉のみの販売)	71	9
	乳類販売業	132	23
	冰雪販売業	2	0
	コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)	17	0
販売業	弁当販売業	3	0
	野菜果物販売業	4	3
	米穀類販売業	4	0
	通信販売・訪問販売による販売業	0	0
	コンビニエンスストア	6	2
	百貨店、総合スーパー	30	24
	自動販売機による販売業(コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)を除く。)	21	0
その他の食料・飲料販売業	19	1	
製造・加工業	添加物製造・加工業(法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。)	0	0
	いわゆる健康食品の製造・加工業	0	0
	コーヒー製造・加工業(飲料の製造を除く。)	1	0
	農産保存食料品製造・加工業	0	0
	調味料製造・加工業	2	2
	糖類製造・加工業	0	0
	精穀・製粉業	0	0
	製茶業	6	0
	海藻製造・加工業	4	2
	卵選別包装業	0	0
その他の食料品製造・加工業	17	2	
上記以外のもの(改正法による改正後の法第68条第3項において準用されるものを含む。)	行商	3	0
	集団給食施設	54	5
	器具、容器包装の製造・加工業(合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。)	0	0
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	1	0
	その他	5	0

注：監視・指導施設数は延べ数
資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表40①)

エ 食品関係の違反・苦情

(単位：件)

令和4年度

	食 品 関 係									施 設 ・ 営 業					
	法 第 6 条				法第13条・18条等				表	法第50条・51条			有	無	そ
	腐敗・変敗	カビの発生	異物の混入	その他	成分規格	保存基準	添加物	その他		不衛生な食品の取扱い	不衛生な施設	その他			
違 反	0	0	0	0	1	0	0	0	57	0	0	0	0	0	0
苦 情	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	0

注：数値は延べ数
資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表41)

(イ) 食品・乳等試験検査状況 (収去検査結果：検査機関別)

(単位：件)

令和4年度

	収去 検体数		保健所 検査室		衛環研 (化)		衛環研 (微)		登録 検査 機関		処分				措置		告 発 件 数
	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合 検 体 数	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合 検 体 数	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合 検 体 数	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合 検 体 数	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合 検 体 数	営 業 許 可 取 消	営 業 禁 止 ・ 停 止	廃 棄 処 分	そ の 他	指 導 票 交 付	口 頭 説 諭	
魚介類	18	2	6	2	5		7										
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品		-	-													
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品		-	-													
	凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品		-	-													
	生食用冷凍鮮魚介類		-	-													
魚介類加工品		9	-	3		6											
肉卵類及びその加工食品		12	-	7		2		3									
乳製品		-	-														
乳類加工品		-	-														
アイスクリーム類・氷菓		-	-														
穀類及びその加工品		7	-	7													
野菜類・果物及びその加工品		32	1	23	1	5			4						1		
菓子類		6	2	3	2	3											2
清涼飲料水		1	-					1									
酒精飲料		-	-														
氷雪		-	-														
水		-	-														
かん詰・びん詰食品		-	-														
その他の食品		-	-														
添加物及びその製剤		-	-														
器具及び容器包装		-	-														
おもちゃ		-	-														
小計		85	5	49	5	21	-	11	-	4	-	-	-	-	1	2	-
生乳		-	-														
牛乳		-	-														
低脂肪牛乳		-	-														
加工乳		-	-														
その他の乳		-	-														
小計		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		85	5	49	5	21	-	11	-	4	-	-	-	-	1	2	-

(標準化様式 表42②)

注：機動班を除く食監分と機動班分は別に計上。1検体を複数の機関で検査する場合はそれぞれの欄に計上

資料：食品衛生監視定期報告

表43

(ウ) 食中毒発生状況

令和4年度

NO	発生場所	発生年月日	摂食者数	患者数	死者	病因物質	原因食品	原因施設
	該当なし							

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表43)

2 1 環境衛生

(1) 環境衛生監視指導件数

(単位：か所、件)

令和4年度

	総 数	旅 館				理 容 所	美 容 所	クリーニング所		公衆浴場		興行場		
		ホ テ ル・ テ 館	旅 館	簡 易 宿 所	下 宿			ク リ ー ニ ン グ 所	取 次 所	一 般	そ の 他	映 画 館	そ の 他	
施 設 数	管内	575	53	-	64	3	140	265	12	25	1	10	-	2
	南部保健所	575	53	-	64	3	140	265	12	25	1	10	-	2
	佐伯市	575	53		64	3	140	265	12	25	1	10	-	2
監 件 視 数 指 導	管内	20	5	-	2	-	-	9	-	-	-	4	-	-
	南部保健所	20	5		2	-	-	9	-	-	-	4	-	-

注：施設数は年度末現在

(標準化様式 表44)

資料：南部保健所調べ

(2) 建築物衛生管理施設

(単位：か所、件)

令和4年度

	登録営業所数	立入検査等件数
総 数	8	-
建築物清掃業	3	1
建築物空気環境測定業	-	-
建築物飲料水水質検査業	-	-
建築物飲料水貯水槽清掃業	4	-
建築物ねずみ・昆虫等防除業	-	-
建築物環境衛生総合管理業	-	-
建築物空気調和用ダクト清掃業	-	-
建築物排水管清掃業	1	-

注：登録営業所数は年度末現在、数値は延数

(標準化様式 表45)

資料：「特定建築物に対する立入検査の状況調査」、南部保健所調べ

(3) 特定建築物施設数及び立入検査状況

(単位：か所、回)

令和4年度

	施設数	立入検査等回数
総数	15	11
興行場	-	-
百貨店	2	2
店舗	5	5
事務所	5	2
学校	-	-
旅館	2	2
その他の特定建築物	1	-

注：施設数は年度末現在、数値は延数

(標準化様式 表46)

資料：南部保健所調べ

(4) 水道普及状況

(単位：人、%、か所)

令和3年度末現在

	総人口	水道法に基づく施設						給水施設条例 に基づく施設
		給水人口	普及率	施設数				施設数
				上水道	簡易水道		専用水道	
					公営	組合営		
大分県	1,105,928	990,797	89.6	17	22	27	186	152
佐伯市	66,279	64,412	97.2	1	-	-	3	2

資料：県環境保全課「大分県の水道」

(標準化様式 表47)

(5) 浄化槽設置状況

(単位：基)

令和4年度末現在

	設置基数		
	総数	単独	合併
管内	13,115	4,556	8,559
佐伯市	13,115	4,556	8,559

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表48)

(6) 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場

(単位：か所、件)

令和4年度末現在

	特定事業場数	立入検査件数
総数	474 (40)	12
鉱業	()	
畜産農業	()	
畜産食料品製造業	10 ()	
水産食料品製造業	59 (2)	2
野菜・果実の保存食料品製造業	26 ()	
みそ等製造業	1 ()	
小麦粉製造業	()	
砂糖製造業	()	
パン・菓子等製造業	1 ()	
米菓製造業	()	
飲料製造業	11 ()	
動物系飼料等製造業	7 ()	
動物植物油脂製造業	()	
イースト製造業	()	
でん粉又は化工でん粉の製造業	()	
ブドウ糖又は水あめ製造業	()	
めん類製造業	5 ()	
豆腐・煮豆製造業	38 ()	
冷凍調理食品製造業	()	
たばこ製造業	1 ()	
紡績業・織維製品製造業	()	
洗毛業	()	
化学織維製造業	()	
一般製材業	3 ()	
合板製造業	()	
パーテイクルボード製造業	()	
木材薬品処理業	1 ()	
パルプ・紙等製造業	()	
新聞業、出版業、印刷業	()	
化学肥料製造業	()	
無機顔料製造業	()	
無機化学工業製品製造業	()	
カーバイト法アセチレン誘導品製造業	()	
コールタール製品製造業	()	
発酵工業	1 (1)	2
メタン誘導品製造業	()	
有機顔料又は合成染料製造業	()	
合成樹脂製造業	()	
合成ゴム製造業	()	
有機ゴム薬品製造業	()	
石油化学工業	()	
石けん製造業	()	
硬化油製造業	()	
脂肪酸製造業	()	
香料製造業	()	
ゼラチン又はにかわ製造業	()	
写真感光材料製造業	()	
天然樹脂製品製造業	()	

(単位：か所、件)

令和4年度末現在

	特定事業場数	立入検査件数
木 材 化 学 工 業	()	
有 機 化 学 工 業 製 品 製 造 業	()	
医 薬 品 製 造 業	()	
火 薬 製 造 業	()	
農 薬 製 造 業	()	
試 薬 製 造 業	()	
石 油 精 製 業	()	
自 動 車 用 タイヤ も し く は 自 動 車 用 チューブ の 製 造 業	()	
加 硫 施 設	()	
皮 革 製 造 業	()	
ガ ラ ス 又 は ガ ラ ス 製 品 の 製 造 業	()	
セ メ ン ト 製 品 製 造 業	3 ()	
生 コ ン ク リ ー ト 製 造 業	29 ()	
有 機 質 砂 か べ 材 製 造 業	()	
人 造 黒 鉛 電 極 製 造 業	()	
窯 業 原 料 精 製 業	()	
砕 石 業	1 ()	
砂 利 採 取 業	2 ()	
鉄 鋼 業	()	
非 鉄 金 属 製 造 業	1 ()	
金 属 製 品 等 製 造 業	()	
空 き び ん 卸 売 業	()	
石 炭 を 燃 料 と す る 火 力 発 電 施 設	()	
ガ ス 供 給 業	()	
水 道 施 設	()	
酸 ・ ア ル カ リ 表 面 処 理 施 設	1 ()	
電 気 め っ き 施 設	()	
旅 館 業	145 (1)	
共 同 調 理 場	2 (1)	1
弁 当 製 造 業	()	
飲 食 店	2 ()	
洗 たく 業	13 ()	
写 真 現 像 業	10 ()	
病 院	()	
と 畜 業	()	
中 央 卸 売 市 場	()	
地 方 卸 売 市 場	()	
廃 油 処 理 施 設	()	
自 動 車 分 解 整 備 事 業	()	
自 動 式 車 両 洗 浄 施 設	42 ()	
試 験 研 究 機 関 等	7 (3)	
一 般 廃 棄 物 処 理 施 設	12 (11)	
産 業 廃 棄 物 処 理 施 設	5 (4)	
テ ト ラ ク ロ ロ エ チ レ ン 等 洗 浄 施 設	()	
テ ト ラ ク ロ ロ エ チ レ ン 等 蒸 留 施 設	()	
し 尿 処 理 施 設	18 (14)	5
下 水 道 終 末 処 理 施 設	3 (3)	
共 同 処 理 施 設	()	
指 定 地 域 特 定 施 設	14 ()	2

注：1) () は、瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場を再掲

(標準化様式 表52)

2) 特定事業場数は年度末現在

3) 立入検査件数は延数

4) 特定事業場は調査年度によって変更・追加

資料：南部保健所調べ

(7) 廃棄物の処理施設数及び立入監視状況

(単位：か所、件)

令和4年度

	一般廃棄物処理施設								産業廃棄物処理施設等							
	ごみ処理施設				最終処分場		し尿処理施設		中間処理				最終処分			
	ごみ焼却施設		その他の施設		施設数	監視件数	施設数	監視件数	焼却		その他		安定型		管理型	
	施設数	監視件数	施設数	監視件数					施設数	監視件数	事業場数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数
佐伯市	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	16	1,052	4	413	1	53

注：施設数は年度末現在
資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表53)

(8) 産業廃棄物処理業者

(単位：か所)

令和4年度末現在

	産業廃棄物処理業				特別管理産業廃棄物処理業			
	収集運搬業	処分業			収集運搬業	処分業		
		中間処理	最終処分	中間処理・最終処分		中間処理	最終処分	中間処理・最終処分
総数	126	9	1	2	9	-	-	-
管内	84	9	1	2	1			
佐伯市	84	9	1	2	1	-	-	-
管外	42				8			

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表54)

(9) 化製場及び魚介類等製造貯蔵施設・死亡獣畜取扱場・畜舎及び家禽舎の施設数

令和4年度末現在

	化製場	魚介類鳥類等製造施設	貯蔵施設	死亡獣畜施設	畜舎・家きん舎
佐 伯 市	0	2	0	0	0

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表109)

(10) 浄化槽保守点検業の登録

令和4年度末現在

	登録数	立入検査件数
佐 伯 市	8	6

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表110)

(11) 自動車リサイクル法に関する届出、フロン排出抑制法に関する登録

令和4年度

	登録数	許可数
自動車引取業	16	
自動車フロン回収業	6	
自動車解体業		0
自動車破砕業		0
第1種フロン類充填回収業者	3	

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表111)

(12) 土砂等のたい積行為許可申請

令和4年度

	許可数	立入検査件数
佐 伯 市	7 (0)	24

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表112)

() は当該年度に許可した件数

(13) 土壌汚染対策法にかかる届出

令和4年度

	届出数
管 内	17
佐 伯 市	17

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表113)

22 おおいたうつくし作戦

県では、身近なごみ問題から地球温暖化問題といった地球規模に至る環境課題の解決に向けて、平成15年度から「ごみゼロおおいた作戦」を展開している。

平成27年度からは、これまでの成果を活かしてこれをステップアップさせた「おおいたうつくし作戦」がスタートしたことにあわせ、当保健所管内においても、県の各機関、佐伯市、市民及び事業者と協働して、各種事業を展開している。

(1) 豊かな水環境の保全

佐伯市は、市の代表的な河川である番匠川をはじめとした水環境の豊かな地域であるが、将来にわたっての保全と、より一層の向上を図るため、大分県環境教育アドバイザー制度等の活用を通じて、各種啓発活動等を行っている。

ア 水環境保全団体等との協働による啓発活動の実施

河川清掃や水生生物調査等の活動を通じて、子ども達の水環境保全意識の高揚を図っている。

イ 小規模事業場排水の改善指導

排水基準のかからない小規模事業場に対し、適切な排水処理施設の設置等の指導、助言を行っている。

(2) 循環型社会形成推進事業

ア おおいたうつくし推進隊の活動支援

現在、管内では16団体がおおいたうつくし推進隊として登録されており、各種環境活動を実施している。

イ 不法投棄廃棄物撤去事業の実施

平成17年度から導入された産業廃棄物税を利用した廃棄物不法投棄防止対策事業の一環として、毎年実施している。

実施時期	撤去場所	撤去廃棄物量
本年度実績なし		

ウ 建設リサイクルパトロールの実施

佐伯労働基準監督署及び佐伯市と合同で、建設リサイクル法に係る全国一斉パトロールに併せて春及び秋の2期に、分別解体の確認、標識の掲示、フロン類の適正処理等について監視・指導を行っている。

エ 産業廃棄物監視員による定期的な監視指導の実施

県では、排出事業者や処理業者に対する指導監督を強化し適正処理を推進するため、県内6班12名体制の産業廃棄物監視員を配置している。

当保健所管内においても1班2名の産業廃棄物監視員による定期的な監視指導を実施している。

2.3 狂犬病予防及び動物愛護

(1) 狂犬病予防業務

(単位：頭、件)

令和4年度

	登録頭数		狂犬病予防注射頭数			捕獲頭数	返還頭数	咬傷件数
	新規	累計	総数	集合	個別			
佐伯市	194	2,745	1,652	609	1,043	6	3	2

資料：動物愛護センター調べ

(標準化様式 表49)

(2) 犬猫による苦情

(単位：件)

令和4年度

	犬	猫
総数	40	162
引取り依頼	6	83
捕獲依頼	7	-
放し飼い取締り	3	-
捨て犬・猫	-	4
咬傷等危害の発生	2	-
鳴き声	2	-
糞尿など汚物・悪臭	1	15
行方不明等問合せ	15	35
死体収容依頼	-	-
その他	4	25

資料：動物愛護センター調べ

(標準化様式 表50)

(3) 犬・猫の引取り頭数

(単位：頭)

令和4年度

	猫の総数	飼えなくなった猫			所有者のいない猫			犬の総数	飼えなくなった犬			所有者のいない犬		
		総数	生後91日以上	生後91日未満	総数	生後91日以上	生後91日未満		総数	生後91日以上	生後91日未満	総数	生後91日以上	生後91日未満
佐伯市	48	1	1	-	47	23	24	8	2	2	-	6	6	-

資料：動物愛護センター調べ

(標準化様式 表51)

(4) 特定動物の飼養保管許可施設と飼養数（飼養形態別）

(単位：件)

飼養形態	総計			哺乳綱											鳥綱		爬虫綱																				
	目			霊長目				食肉目				長鼻目	奇蹄目	偶蹄目		ひくまどり目	たか目	かめ目	とかげ目							わに目											
	計	哺乳綱	鳥綱	爬虫綱	おながざる科		ひと科	てながざる科	いぬ科	くま科	ねこ科		ぞう科	さい科	かば科	きりん科	うし科		ひくいどり科	たか科	かみつしがめ科	どくととかげ科	おととかげ科	にしきへび科	ボア科	なみへび科	コブラ科	くさりへび科	アリゲーター科	クロコダイル科	ガビアル科						
					マカク属	ヒヒ属					オナガザル属	ハイエナ科					チーター属	ヒョウ属														キリン属	バイソン属	コンドル科			
愛玩用	佐伯市	施設数	1	1	-	-																															
		種類数	1	1	-	-																															
		頭数	1	1	-	-																															
販売用	佐伯市	施設数																																			
		種類数																																			
		頭数																																			
試験研究用	佐伯市	施設数																																			
		種類数																																			
		頭数																																			
展示用	佐伯市	施設数																																			
		種類数																																			
		頭数																																			
その他	佐伯市	施設数	1	-	-	1																															
		種類数	1	-	-	1																															
		頭数	1	-	-	1																															
計	佐伯市	施設数	2	1	-	1																															
		種類数	2	1	-	1																															
		頭数	2	1	-	1																															

資料：大分県動物愛護センター調べ

(標準化様式 表71)

(5) 第一種動物取扱業の登録状況

(単位：件)

(令和4年度末現在)

施設数	登録施設										
	業種別内訳										
	販売	販売のうち犬猫等販売業	犬猫等販売業のうち繁殖を行う者	保管	貸出し	訓練	展示	競りあわせ業	譲受飼養業	計	
佐伯市	19	8	8	8	13	-	-	3	-	-	24

資料：大分県動物愛護センター調べ

(標準化様式 表72)

23 試験検査

(1) 臨床検査（糞便、喀痰、血液検査）

（単位：件） 令和4年度

		検査件数	
総 数		404	
糞 便	赤 痢 等 検 査	181	
	0157 等 検 査	21	
	感 染 症 に 係 る も の	6	
	食 中 毒 に 係 る も の	-	
	寄 生 虫 卵	-	
	そ の 他	-	
喀 痰	結核菌検査	塗 抹	-
		培 養	-
	そ の 他 （ QFT 検 査 ）		142
血 液	HIV 抗 体 迅 速 検 査		12
	H B s 抗 原 検 査		9
	H C V 抗 体 検 査		9
	梅毒	RPR	10
		TPHA	10
ク ラ ミ ジ ア 抗 原		4	

資料：南部保健所調べ

（標準化様式 表55）

(2) 臨床検査（細菌検査）

（単位：件） 令和 4年度

		検査件数	収去検査	食中毒・感染症等	依頼検査
細 菌 検 査	総 数	141	141	-	-
	細 菌 数	49	49	-	-
	大 腸 菌 群	4	4	-	-
	E . c o l i	39	39	-	-
	E . c o l i 最 確 数	-	-	-	-
	O 1 5 7	-	-	-	-
	黄 色 ブ ド ウ 球 菌	43	43	-	-
	サ ル モ ネ ラ	-	-	-	-
	腸 炎 ビ ブ リ オ	-	-	-	-
	腸 炎 ビ ブ リ オ 最 確 数	6	6	-	-
	カ ン ピ ロ バ ク タ ー	-	-	-	-
	そ の 他	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ

（標準化様式 表56）

注：拭き取り検査を含む

IV 福祉部門

1 生活保護の状況

(1) 生活保護実施状況

(毎年4月1日現在)

区分	世帯数 (世帯)	人口 (A) (人)	被保護 世帯数 (世帯)	被保護人員 (B) (人)	保護率 (B) / (A) (%)	医療扶助人員 (C) (人)	医療扶助率 (C) / (B) (%)	介護扶助人員 (D) (人)	介護扶助率 (D) / (B) (%)
佐伯市									
令和3年	29,411	66,869	887	1,073	16.05	876	81.64	268	24.98
令和4年	29,364	65,731	921	1,092	16.61	900	82.42	289	26.47
令和5年	28,352	63,656	905	1,091	17.14	857	78.55	287	26.31

資料：世帯数及び人口は、県統計調査課「大分県の人口推計」
その他は市町村調べ

(標準化様式 表97)

(2) 生活保護世帯の世帯類型別状況

(単位：世帯数)

(毎年4月1日現在)

区分	総数	世帯類型別 (世帯)				
		高齢者世帯	母子世帯	傷病世帯	障害者世帯	その他世帯
佐伯市						
令和3年	887	588	13	77	78	131
令和4年	921	615	9	67	84	146
令和5年	905	589	13	74	81	148

注意：停止世帯を除く

(標準化様式 表98)

資料：市町村調べ

2 母子及び父子並びに寡婦福祉の状況

(1) 母子、父子及び寡婦世帯数

(単位：世帯、%)

(毎年4月1日現在)

区分	全世帯数	母子世帯数	割合	父子世帯数	割合	寡婦世帯数	割合
佐伯市	A	B	B/A (%)	C	C/A (%)	D	D/A (%)
令和3年	29,411	674	2.3	76	0.3	-	-
令和4年	29,364	648	2.2	69	0.2	-	-
令和5年	28,352	610	2.2	61	0.2	-	-

(標準化様式 表100)

資料：市町村調べ (寡婦(夫)医療費助成に関する条例一部改正の資料より)

注1：全世帯数は、県統計調査課「大分県の人口推計」(令和2年～令和4年10月1日現在)

注2：停止世帯を除く

(2) 母子世帯の年齢

(単位：世帯、%)

(毎年4月1日現在)

区分	総数	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳以上	生活保護 世帯 (再掲)
佐伯市						
令和3年	674	228	50	510	76	13
令和4年	648	231	57	305	55	13
令和5年	610	42	220	285	63	15

資料：市町村調べ

(標準化様式 表101)

注：停止世帯を除く、生活保護世帯数は母子世帯合計の内数

3 児童福祉

平成15年7月に制定された次世代育成支援推進法や、平成24年に制定された子ども・子育て支援法などを受けて、県では令和2年3月に「おおいた子ども・子育て応援プラン（第4期計画）」を策定した。この計画に基づき次代を担う子どもの成長と子育てを社会全体で支援するための取り組みを計画的に推進していく必要がある。

(1) 家庭児童相談室における相談処理状況

(単位：件数)

(令和4年度)

相談内容 佐伯市	処 理 人 数	総 数	生性 活 習 格 等・	知 能 ・ 言 語	学校生活等			非 行	家族関係		環 境 福 祉	心 身 障 害	そ の 他
					人 間 関 係	不 登 校	そ の 他		虐 待	そ の 他			
令和2年度	86	86	8			1			49	26			2
構成比 %			9.3			1.2			57.0	30.2			2.3
令和3年度	71	71	12			4		3	39	13			
構成比 %			16.9			5.6		4.2	54.9	18.3			
令和4年度	74	74	16	-	-	-	-	3	44	10	-	-	1
構成比 %			21.6			-		4.1	59.5	13.5			1.4

資料：市町村調べ（新規の受理として共同管理台帳に取り上げられた児童数）

(標準化様式 表99)

4 地域福祉

(1) 民生委員・児童委員等の状況

(単位:世帯、人)

内容	大分県	佐伯市
世帯数	493,954	28,352
民生委員・児童委員数	2,029	211
主任児童委員数	217	28

(標準化様式 表70)

注：世帯数は大分県は令和5年4月1日、佐伯市は令和5年3月1日現在、

民生委員・児童委員数、主任児童委員数は令和5年4月1日現在

資料：世帯数は県統計調査課「大分県の人口推計」、民生委員・児童委員数及び主任児童委員数は県福祉保健企画課地域福祉班

(2) 大分あったか・はーと駐車場利用証交付状況

大分県では、平成23年12月から、車いすマーク駐車場の適正利用を推進し、車いすを使用している方や歩行が困難な方など、車いすマーク駐車場を本当に必要としている方が安心して利用できるようにするために、「あったか・はーと駐車場利用証制度」をスタートしました。

(単位:人)

区分	2年度	3年度	4年度
総数	142	168	191
身体障がい者	80	103	123
知的障がい者	2	1	1
精神障がい者	-	1	-
高齢者	9	5	13
難病患者	17	21	12
妊産婦	25	33	36
けが人	-	-	-
その他	9	4	6

資料：南部保健所調べ

5 障がい者（児）福祉

(1) 身体障害者手帳交付状況及び身体障害者相談員数

(単位：人)

年	区分	総数	視覚	聴覚	音声言語	肢	内	身体障害者 相談員
			障がい	障がい	そしゃく障 がい	不自由	障がい	
令和3年 4月1日現在		4,587	322	357	44	2,490	1,364	11
		(42)		(7)		(23)	(12)	-
令和4年 4月1日現在		4,531	329	352	45	2,451	1,354	8
		(42)		(7)		(25)	(10)	-
令和5年 4月1日現在		4,464	319	352	45	2,418	1,330	8
				(6)		(23)	(11)	-

資料：市町村調べ

() 内は身体障がい児再掲

(標準化様式 表64)

(2) 療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数

(単位：人)

年	区分	総数			知的障がい者(18歳以上)			知的障がい児(18歳未満)			知的障害者 相談員
		総数	A	B	総数	A	B	総数	A	B	
令和3年 4月1日現在		836	272	564	707	232	475	129	40	89	3
令和4年 4月1日現在		856	276	580	715	238	477	141	38	103	1
令和5年 4月1日現在		878	279	599	721	240	481	157	39	118	1

A：重度 B：中軽度

(標準化様式 表65)

V 參考資料

1. 調査研究報告等

(令和4年度)

No	テ ー マ	調 査 研 究 レ ポ ー ト 作 成 者	種 別
1	管内で発生した植物性自然毒を原因とした食中毒について	池田 珠央	令和3年度食品衛生監視員・と畜食鳥検査員・狂犬病予防員研究発表会
2	コロナ禍における感染管理認定看護師（CNIC）との連携強化の取組	三浦 直美	第68回大分県公衆衛生学会
3	結核患者支援における南部保健所管内の医療機関との連携～結核療養支援体制のさらなる強化に向けた、感染管理認定看護師との連携～	清家 理花子	第68回大分県公衆衛生学会

南部保健所報

(令和5年度版)

編集・発行者 大分県南部保健所

〒876-0844

佐伯市向島1丁目4-1

TEL (0972)22-0562